

2017年度

授 業 要 覧

Ph.D / DBA
Programs

A B S
Aoyama Business School

国際マネジメント研究科
国際マネジメントサイエンス専攻
青山学院大学

青山学院教育方針

青山学院の教育は
キリスト教信仰にもとづく教育をめざし、
神の前に真実に生き
真理を謙虚に追求し
愛と奉仕の精神をもって
すべての人と社会とに対する責任を
進んで果たす人間の形成を目的とする。

The Educational Policy of Aoyama Gakuin

*Aoyama Gakuin has as its aim
education based upon the Christian faith
and as its purpose the building up of persons
who live in sincerity before God,
who seek for truth with humility,
and who actively take responsibility for all people
and for society in a spirit of love and service.*

【国際マネジメントサイエンス専攻が目指すべき人材像】

- ・社会的責任を果たし、地球市民として活動する国際マネジメント分野の創造的研究者

【カリキュラム・ポリシー】

①知識・技能

- ・国際マネジメントの専門分野に関する先進的理論・事例を指導する。

②思考力・判断力・表現力

- ・国際マネジメントの問題発見能力及び問題解決能力に必要な定量的・定性的方法を指導する。
- ・国際マネジメント研究に必要とされる能力を修得するべく指導する。
- ・国際マネジメント研究に必要とされるコミュニケーション能力を修得するべく指導する。

③意欲・関心・態度

- ・研究者倫理とグローバルな視野の修得に向け指導する。

【ディプロマポリシー】

①知識・技能

- ・国際マネジメントの専門分野に関する先進的理論・事例を修得している。

②思考力・判断力・表現力

- ・国際マネジメント分野に関する独創的・先進的な研究テーマの設定ができる。
- ・国際マネジメント研究に必要とされる先端的な分析能力を修得している。
- ・国際マネジメント研究に必要とされるコミュニケーション能力を修得している。

③意欲・関心・態度

- ・国際マネジメント研究に必要とされる経営倫理とグローバルな視野を修得している。

目 次

I. 学事暦	1
II. 教員組織	2
III. 国際マネジメント研究科履修規定	5
1. 修了要件について	5
1) Ph.Dプログラム	5
2) M.A.	5
3) DBAプログラム（3年次編入）	6
2. カリキュラムについて	6
1) 授業科目と配置	6
2) 単位制について	7
3. 履修について	7
1) 履修登録について	7
2) 履修制限単位	8
3) 同一名称科目の履修について	8
4) 同一曜日同一時限科目の履修について	8
5) 演習科目について	8
6) 他研究科科目について	8
7) 体験的学習プロジェクト科目について（2年次配置科目）	9
8) 冬期 Semester 科目について	9
9) 研究演習・研究指導について	9
10) 履修取消制度について	10

4. 授業について	11
1) 授業時間	11
2) 授業教室について	11
3) 休講について	11
4) 授業の欠席について	11
5) 授業評価アンケートについて	11
5. 試験・レポート、成績評価について	11
1) 試験・レポートについて	11
2) 成績について	12
3) 既修得単位の認定について	13
4) 国際マネジメント専攻専門職学位課程出身者の既修得単位の認定について	13
6. 博士課程研究発表会について	13
7. 研究指導計画	13
8. 学位申請論文提出までの諸注意	14
1) 「進路申請書」、「進級資格試験」(Ph.Dプログラム対象)	14
2) 「研究計画評価」	14
3) 「中間報告審査」	15
4) 「最終報告」	15
5) 「博士論文最終審査」	16
6) 学位論文審査基準	16
7) 学位申請論文の提出について	16
8) 学位申請論文提出フローチャート	17
9) 論文及び論文要旨の様式	17
10) 博士論文のインターネットの利用による公表について	17
9. カリキュラムと担当者	18
1) 2012年度以降入学生用	18
2) 2011、2010年度入学生用	23

10. 学籍等について	28
1) 修業年限(在学期間)	28
2) 休学	28
3) 復学	28
4) 退学	28
5) 再入学	29
6) 除籍	29
11. 専門職大学院教務課の事務取扱について	30
12. 国際マネジメント研究科合同研究室の事務取扱について	31
13. 青山キャンパスマップ	32
IV. 学生生活上の諸注意	33
1. 窓口事務取扱内容および取り扱い時間	34
2. 大学院からの伝達について	36
3. 各種証明書について	36
4. 各種届出について	37
5. 学生プロフィール入力について	37
6. 学費等納付について	37
7. 奨学金制度について	38
8. 学生証について	39
9. 紛失物、拾得物、盗難の届けについて	40
10. 就職相談、健康管理、「こころ」の相談、大学礼拝について	40
1 就職相談について	
2 健康管理について	
3 「こころ」の健康相談について	
4 大学礼拝	
11. 緊急時の授業の取り扱いについて	42
12. 個人情報の取り扱い	43
V. 授業時間割表	

I. 2017年度 国際マネジメント研究科 学事暦

	【 前 期 】	【 後 期 】		
宗 教 行 事	新入生歓迎礼拝	4月 7日(金)～13日(木)	チャペル・ウイーク(後期)	10月16日(月)～20日(金)
	イースター礼拝	4月17日(月)	宗教改革記念礼拝	10月30日(月)～11月2日(木)
	イースター礼拝(夕礼拝)	4月18日(火)	創立記念礼拝	11月16日(木)
	チャペル・ウイーク(前期)	5月22日(月)～26日(金)	クリスマス・ツリー点火祭	12月 1日(金)
	ジョン・ウェズレー回心記念日礼拝	5月24日(水)	クリスマス礼拝(青山)	12月19日(火)
	ペンテコステ礼拝	6月 5日(月)	クリスマス礼拝(相模原)	12月21日(木)
	清里サマー・カレッジ	8月 2日(水)～4日(金)	卒業礼拝	3月24日(土)

国 民 の 休 ・ 祝 日	昭和の日	4月 29日(土)	体育の日	10月 9日(月)
	憲法記念日	5月 3日(水)	文化の日	11月 3日(金)
	みどりの日	5月 4日(木)	勤労感謝の日	11月 23日(木)
	こどもの日	5月 5日(金)	天皇誕生日	12月 23日(土)
	海の日	7月 17日(月)	元日	1月 1日(月)
	山の日	8月 11日(金)	成人の日	1月 8日(月)
	敬老の日	9月 18日(月)	建国記念の日	2月 11日(日)
	秋分の日	9月 23日(土)	振替休日	2月 12日(月)
			春分の日	3月 21日(水)

日	月	火	水	木	金	土	前 期	日	月	火	水	木	金	土	後 期																									
4	月	1				1	4/1(土) 入学式(学部・大学院)、新入生ガイダンス	10	月	1	2	3	4	5	6	7																								
		2	3	4	5	6	7			8	4/5(水) 2年生・博士課程ガイダンス	8	9	10	11	12	13	14																						
		9	10	11	12	13	14			15	4/6(木) 教員オリエンテーション	15	16	17	18	19	20	21																						
		16	17	18	19	20	21			22	4/8(土)～9(日) 新入生オリエンテーション	22	23	24	25	26	27	28																						
		23	24	25	26	27	28			29	4/10(月) 前期授業開始	29	30	31																										
		30									4/29(土)[昭和の日]は授業あり。学部は水曜日の授業実施																													
5	月	1	2	3	4	5	6		11	月	1	2	3	4	5	6	7																							
		7	8	9	10	11	12	13			11/3(金)～11/5(日) 青山祭期間(11/4(土)は授業実施)	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18																		
		14	15	16	17	18	19	20				19	20	21	22	23	24	25																						
		21	22	23	24	25	26	27				26	27	28	29	30																								
		28	29	30	31																																			
6	月	1	2	3					12	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9																					
		4	5	6	7	8	9	10			11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31									
		11	12	13	14	15	16	17																																
		18	19	20	21	22	23	24																																
		25	26	27	28	29	30																																	
7	月	1	2	3	4	5	6		13	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9																					
		2	3	4	5	6	7	8			9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31							
		9	10	11	12	13	14	15																																
		16	17	18	19	20	21	22																																
		23	24	25	26	27	28	29																																
		30	31																																					
8	月	1	2	3	4	5	6		14	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9																					
		6	7	8	9	10	11	12																																
		13	14	15	16	17	18	19																																
		20	21	22	23	24	25	26																																
		27	28	29	30	31																																		
9	月	1	2	3	4	5	6		15	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9																					
		3	4	5	6	7	8	9																																
		10	11	12	13	14	15	16																																
		17	18	19	20	21	22	23																																
		24	25	26	27	28	29	30																																

II. 教員組織

1) 国際マネジメント研究科役職者

研究科長：岩井 千明

専攻主任：細田 高道

2) 国際マネジメント研究科専任教員

(50音順)

教授	MAYHEW,G.E	Ph.D.(University of California)、「価格戦略」
教授	井田 昌之	工学博士(青山学院大学)、「ITマネジメント」
教授	市野 初芳	博士(法学)(名古屋経済大学)、「財務諸表論」
教授	岩井 千明	博士(経営学)(横浜国立大学)、「マネジメント・ゲーム」
教授	北川 哲雄	経済学博士(中央大学)、「コーポレート・コミュニケーション」
教授	黒岩 健一郎	博士(経営学)(慶應義塾大学)、「サービス・マーケティング」
教授	榊原 正幸	Ph.D.(University of Reading)、「会計情報と株式市場」
教授	澤田 直宏	博士(商学)(一橋大学)、「イノベーションと組織戦略」
教授	須田 敏子	Ph.D.(University of Bath)、「人材マネジメント」
教授	高橋 文郎	M.B.A.(Univ. of Pennsylvania)、「コーポレート・ファイナンス」〔前期特別研究期間〕
教授	武田 澄広	Ph.D.(Carnegie Mellon University)、「インベストメント」
教授	中里 宗敬	工学修士(東京工業大学)、「証券市場分析」〔後期特別研究期間〕
教授	中野 勉	Ph.D.(Columbia University)、「グローバル・マネジメント」
教授	西谷 幸介	神学博士(University of Basel)、「エシックスとビジネス」
教授	福井 義高	Ph.D.(Carnegie Mellon University)、「財務分析」
教授	藤井 賢治	経済学修士(一橋大学)、「マクロ経済学」
教授	細田 高道	Ph.D.(経営学)(Cardiff University)、「オペレーションズ・マネジメント」
特任教授	保々 雅世	博士(学術)(東京工業大学)、「イノベーション・マネジメント」
教授	宮副 謙司	博士(経済学)(東京大学)、「マーケティング戦略」
准教授	北野 泰樹	博士(経済学)(東京大学)「企業経営の経済学」
准教授	森田 充	博士(経済学)(九州大学)、「統計分析 I」

3) 兼任教員

稲垣 中	国際政治経済学部教授、「医療経済学」
------	--------------------

4) 寄附講座教員

今井 幸夫	株式会社松屋 上席執行役員 顧客戦略部長、「百貨店マーケティング」
名川 知志	社団法人野菜プラネット協会副理事長、「農業マーケティング」
廣木 隆	マネックス証券(株) チーフ・ストラテジスト、「金融資本市場概論」「ROE マネジメント」
安田 於菟彦	「ファイナンス会計特別講座(証券投資の基礎)」 (日本証券アナリスト協会寄附講座)

5) 非常勤講師

FRANCIS, Eric M.	Global Leadership Training Specialist、「イングリッシュ・コミュニケーション」
阿部 武司	国士舘大学政経学部教授、「経営史」
石井 芳明	経済産業省経済産業政策局新規産業室新規事業調整官、「新事業とベンチャー」
伊藤 大輔	日本プロジェクトソリューションズ代表取締役社長他、「プロジェクト・マネジメント」
小川 共和	小川事務所代表 元(株)電通マーケティングソリューション局局長、「マーケティング・コミュニケーション」
小野 博道	大東建託株式会社 子会社事業本部部長、「企業の資金調達」
加藤 晃	愛知産業大学、「ヘルスケア・マネジメント」
北村 智紀	ニッセイ基礎研究所主任研究員、「証券投資の理論」
熊平 美香	(株)エイテックマヒラ代表取締役、「ソーシャル・アントレプレナー」
小林 敦	「リスク・マネジメント」「ソーシャル・アントレプレナー」
小宮 紳一	(株)グローバルマイン代表取締役、「インターネット・ビジネス・プロジェクト」
坂本 雅志	(株)スマートウィル代表取締役社長、「CRM 戦略」
佐藤 淑子	日本 IR 協議会専務理事首席研究員、「アドバンス・コーポレート・コミュニケーション」
清水 絹代	「異文化マネジメント」、「プレゼンテーション・スキル」
進藤 美希	東京工科大学メディア学部教授、「インターネット・マーケティング」
高木 研太郎	アクセンチュア(株)製造・流通本部シニア・マネジャー、「セールス・マーケティング」
照沼 大	日本ベンチャーキャピタル株式会社 執行役員、「ビジネス・プランニング I」
西村 一彦	(株)ボイスリサーチ取締役兼CTO、「インターネット・ビジネス・プロジェクト」
萩原 雅之	トランスコスモス・アナリティクス(株)取締役副社長、「マーケティング・リサーチ」

長谷川 純一	日本オラクル(株) アライアンス事業副統括執行役員、「ITと経営戦略」
福井 一枝	「マネジメント・ゲーム」
松浦 良高	(株)マッキンゼイクソ 戦略プランニング本部長、「フロント戦略」
村上 健一郎	法政大学ビジネススクール教授、「インターネット・ビジネス」
望月 恒男	愛知大学経営学部教授、「管理会計」
森 祐治	(株)電通コンサルティング取締役シニアディレクター、「インターネット・ビジネス」
安田 大	税理士・社会保険労務士(あすか会計事務所代表)、「タックス・プランニング」
山本 功	起業投資(株)代表取締役、「企業財務戦略」
吉永 康樹	(株)財務戦略ナカチ代表取締役、「企業合併・買収」
吉野 貴晶	大和証券(株) 投資戦略部 チーフホントアナリスト、「ビジネス・アナリス」

* 上記に記載されている職名は、変更の可能性があります。

Ⅲ. 国際マネジメント研究科履修規定

1. 修了要件について

1) Ph.D.プログラム

【修了要件】

1. 標準修業年限5年以上の在学
2. 学位請求論文審査及び最終試験合格
3. 所定の46単位以上の修得
4. 1外国語認定合格(下記のいずれかによる)
 - ・国際会議での研究発表
 - ・外国学術査読雑誌(査読論文)への発表
 - ・TOEIC860点以上の得点
 - ・外国語認定試験合格
5. 査読論文もしくは、これに相当するものを1本以上の発表

【修了要件単位数】

分類	I	II	III	IV	V	計
コード	000	100/200	300/350/400/500	600	700	
単位数	4	10	14	6	12	46

【研究演習・指導】

第1年次		第2年次		第3年次		第4年次		第5年次	
—	演習 I	演習 II	演習 III	指導 I	指導 II	指導 III	指導 IV	指導 V	指導 VI

【授与学位】 博士(国際経営学)/Ph.D. (Management)

2) M.A.

Ph.D プログラムに2年以上在籍し、修士学位を取得し、退学する場合。

【学位取得要件】

1. 標準修業年限2年以上の在学
2. 所定の34単位以上の修得
3. 修士論文の審査および最終試験の合格
4. TOEIC730点以上の得点

【修了要件単位数】

分類	I	II	III	IV	計
コード	000	100/200	300/350/400/500	600	
単位数	4	10	14	6	34

【研究演習】

第1年次		第2年次	
—	演習 I	演習 II	演習 III

【授与学位】 修士(国際経営学)/M.A. (Master of Arts in International Management)

3) D.B.A.プログラム (3年次編入)

【修了要件】

1. 標準修業年限3年以上の在学
2. 学位請求論文審査及び最終試験合格
3. 所定の16単位以上の修得
4. 1外国語認定合格(下記のいずれかによる)
 - ・国際会議での研究発表
 - ・外国学術査読雑誌(査読論文)への発表
 - ・TOEIC860点以上の得点
 - ・外国語認定試験合格
5. 査読論文もしくは、これに相当するものを1本以上の発表

【修了要件単位数】

分類	I	II	III	IV	V	計
コード	000	100/200	300/350/400/500	600	700	
単位数	4	0	0	—	12	16

【研究指導】

第3年次		第4年次		第5年次	
指導 I	指導 II	指導 III	指導 IV	指導 V	指導 VI

【授与学位】 博士(経営管理)/D.B.A. (Doctor of Business Administration)

2. カリキュラムについて

1) 授業科目と配置

授業科目は次の通り区分されます。

- ・方法論研究科目 (000)
博士課程の選択必修科目。論文作成のために必須の科目。
- ・基礎研究科目 (100)
1年次に履修。企業経営の各分野を概観し、ビジネスの基礎を修得する科目。
- ・基礎研究科目 (200)
1年の前期から2年次にかけて履修。経営各分野の共通の基礎となる科目。高い倫理観と国際的視野等の資質を身に着けるための関連科目。
- ・応用研究科目 (300)
1年次後期から2年次にかけて履修。4つの専門分野(ストラテジー&オーガニゼーション、マーケティング、ファイナンス&アカウンティング、オペレーションズ&情報システムズ)から構成される。各分野の専門性を高め、企業経営の専門的知識を修得する科目。
各専門分野の演習科目もここに含まれます。
- ・共通専門科目 (350)
ビジネスの応用的なテーマを扱う科目。
- ・他研究科科目 (400)
本学の他研究科の科目で本研究の学生が履修することができる科目。これらの科目以外の他研究科の科目も一部を除き履修することができるが、この場合は担当教員の許可を必要とする。履修方法については、3. 履修について6) 他研究科科目についてを参照してください。
- ・体験的学習プロジェクト科目 (500)
実践的なシミュレーション・ゲームや企業分析、事業計画策定などを行い、学んだ知識を実

際に活用する、MBA プログラムの知識の総まとめとなる科目。

- ・特殊研究科目 (500R)
2009 年度以前入学生の必修科目。4 年次以降配置の通年科目。研究計画評価合格後に履修してください。該当科目内で授業を部分的に担当する等、教育的な活動をする科目。
- ・研究演習科目 (600)
Ph. D. プログラム学生用の科目。1 年次後期および 2 年次配置必修科目。履修順序があります。研究指導教員の「研究演習」科目を履修してください。
- ・研究指導科目 (700)
論文作成のための 3 年次以降配置必修科目。履修順序があります。研究指導教員 (主査) の「研究指導」科目を履修してください。

2) 単位制について

- ①授業科目の履修には単位制が採用されています。
単位制とは、入学年度の履修規定に定められた一定の基準に従って授業科目を履修し、所定の試験・レポート等に合格することによって、その授業科目に与えられている単位を修得していく制度です。
- ②各授業科目の単位数を定めるに当たっては、1 単位の授業科目を 4 5 時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準とし、授業の方法に応じ、当該授業科目による教育効果、授業時間外に必要な学修等を考慮して、次の基準により計算するものとします。
 - ・講義および演習については、1 5 時間から 3 0 時間までの範囲で行われる授業をもって 1 単位とします。
 - ・実験・実習および実技については、3 0 時間から 4 5 時間までの範囲で行われる授業をもって 1 単位とします。
 - ・ここで言う 1 時間とは、授業時間 4 5 分を表します。本学での 1 時限の授業は 9 0 分で行われるので、単位計算上は 1 時限 = 2 時間分の授業となります。
半期の講義科目では 1 5 週 × 2 時間 = 3 0 時間分 = 2 単位となります。
 - ・授業はおおむね前期あるいは後期の 1 5 週をもって完結するものとします。

3. 履修について

1) 履修登録について

履修科目については、研究指導教員(主査)に相談の上、登録してください。

本学の履修登録は、特別な指示がある科目以外はすべて Web 上の「Web 履修登録システム」を利用して、履修登録期間中に各自で登録を行ないます。履修登録期間中であれば、一度登録をした科目を変更、削除することも可能です。

	履修登録期間
前期科目および通年科目	2017年 4月10日(月)9:30~4月17日(月)18:30
後期科目	2017年 9月15日(金)9:30~9月22日(金)18:30

※通年科目の履修登録は、前期科目の履修登録期間に行ってください。

※『履修登録システム利用案内』をよく読み、各自の責任において、履修登録期間内に履修登録を完了してください。履修登録期間終了後の履修登録の変更は認められません。履修が確定した後、各自「今年度履修登録情報」の画面を印刷し、誤りがないか必ず確認し、年度末まで保管してください。確認を怠ったために生じた問題について、大学は一切責任を負いません。履修登録を行なったつもりで登録されていなかった科目や、誤って登録してしまった科目については、間違えたまま授業に出席し、試験を受けても単位を修得することはできません。登録していない科目の試験を受けることは不正行為と見なされ、処分の対象となります。

他研究科科目の履修については、6) 他研究科科目についてを参照してください。

なお、期日までに履修登録をしない場合は、修学の意味がないものとして、大学院学則第24条に基づき除籍処分となるので、十分に注意してください。

2) 履修制限単位

次表に定める履修制限単位を超えての履修登録はできません。

	1年次		2年次			
	前期	後期	前期	後期		
Ph.D.コース	14	14	20	18		
Ph.D.コース D.B.A.コース (3年次編入)	3年次		4年次		5年次	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期
	10	10	14	10	10	10

①通年科目の単位は、前期の履修制限単位に含めます。

②冬期semesterの科目の単位は、後期の履修制限単位に含めます。

③入学前に他大学院で修得し、入学後に認定された単位は履修制限単位に含めません。

3) 同一名称科目の履修について

既に単位を修得した科目を、再度履修登録することはできません。但し、「～演習Ⅰ」を除く。

[5] 演習科目について、を参照]また前期に不合格となった科目を同一年度の後期に再度履修登録することはできません。

4) 同一曜日同一時限科目の履修について

同一曜日の同一時限に2科目以上の授業科目を重複して履修登録することはできません。

5) 演習科目について

演習科目は、少人数(数名から10名程度)で運用され、担当教員の掲げるテーマに基づいて、インタラクティブな講義・討議がなされます。

演習科目には「マネジメント演習Ⅰ」「マネジメント演習Ⅱ」「マーケティング演習Ⅰ」「マーケティング演習Ⅱ」「ファイナンス会計演習Ⅰ」「ファイナンス会計演習Ⅱ」「オペレーションズ・情報システム演習Ⅰ」「オペレーションズ・情報システム演習Ⅱ」があります。

・演習科目は各学期ごとに1科目のみを履修することができます。

・「～演習Ⅱ」は同一分野かつ同一教員の「～演習Ⅰ」を修得した者のみ履修登録することができます。

・「～演習Ⅰ」に限り、同一年度に同一名称科目を2科目(4単位)まで履修することができます。

・「～演習Ⅱ」だけの単独の履修登録はできません。

Ph.D.プログラムの学生は、研究演習Ⅰ～Ⅲを履修すると共に、研究指導教員(主査)の担当する演習科目に出席してください。

6) 他研究科科目について

授業要覧に記載の400番台科目(他研究科科目)のほか、国際政治経済学研究科、経済学研究科、経営学研究科、法学研究科および総合文化政策学研究科において国際マネジメント研究科学生に対して履修可能としている科目は、**修了までに4単位まで履修することができ、400番台科目としてみなされます。**

講義日程、時間割、シラバスはスチューデントセンター(17号館2階)および専門職大学院教務課窓口で早目に確認してください。他研究科の授業実施日は国際マネジメント研究科と異なりますので注意が必要です。

履修にあたっては、専門職大学院教務課にある「科目履修申込票」に必要事項を記入し、当該授業の授業担当教員の承認印をもらい、専門職大学院教務課へこれを提出して履修登録期間中に履修登録をしてください。(登録番号のわかる科目は、「科目履修申込票」を提出すると共に「Web履修登録システム」を使用して履修登録をしてください。)

400 番台科目の休講・補講、試験・課題レポート等の情報は、学務部教務課各研究科担当指定の連絡方法によって確認してください。

7) 体験的学習プロジェクト科目について(2年次配置科目)

体験的学習プロジェクト科目(500番台科目)はMBAプログラムの知識の総まとめの科目として位置づけられています。2年次に配置され、1年間に1科目(I・IIに分かれている場合は併せて1科目とみなす)のみ履修登録ができます。

500番台科目を履修しようとする者は、1年次の後期に実施する説明会に必ず出席し、所定の手続きにより履修申請を行い、履修許可を得なければなりません。それぞれの科目は、人数制限があり、選考を行いません。なお、履修希望者が5名以下の場合、その年度は休講となる場合があります。

8) 冬期セメスター科目について

冬期セメスター科目は、例年1月下旬から2月上旬にかけて実施する集中講義科目です。2017年度の開講科目は未定のため追って掲示します。なお、この科目は後期集中科目となり、履修登録をする場合は後期の履修制限単位に含まれます。

9) 研究演習・研究指導について

国際マネジメント研究科博士課程は、複数研究指導体制をとっています。従って、学生は所定の手続きに従い所定の期日までに研究指導教員(主査)1名と研究指導教員(副査)2名を決めなければなりません。主査、副査の指導教員は本研究科の専任教員とします。

◎研究主題届・研究指導教員の登録

研究主題及び研究指導教員の登録は所定届出用紙により行います。指導教員の承認印を受け、登録してください。

○登録締切日……………研究主題届：2017年4月28日(金)

研究指導教員届：2017年9月29日(金)

○登録受付場所……………専門職大学院教務課(17号館2階)

◎研究主題、研究指導教員変更届について

研究主題、研究指導教員に変更があった場合は、所定の用紙にて届けてください。

- ・研究演習・研究指導は、1～2年次の研究演習(I～III)と3～5年次の研究指導(I～VI)とに分かれます。
- ・研究演習・研究指導は、履修順序に従って各学期に履修するものとし、同一学期において並行履修はできません。
- ・研究演習科目(I～III)(1年次後期および2年次配置科目)について
研究指導教員の「研究演習」科目を履修してください。
- ・研究指導科目(I～VI)(3年次～5年次配置科目)について
研究指導教員(主査)の「研究指導」科目を履修してください。

第1年次		第2年次		第3年次		第4年次		第5年次	
—	演習 I	演習 II	演習 III	指導 I	指導 II	指導 III	指導 IV	指導 V	指導 VI

◎研究指導のみを履修する場合

標準修業年限以上在籍し、修了要件の単位を修得済で、さらに授業科目を履修せず、研究指導のみを履修したい場合は、所定の用紙を専門職大学院教務課へ提出してください。

10)履修取消制度について

授業の内容が学習したいものと異なっていた場合、前期科目は前期科目の履修登録期間終了後の定められた期間内、後期科目は後期科目の履修登録期間終了後の定められた期間内であれば履修を取りやめることができます。ただし、履修を取りやめるだけであって、その分の履修を追加登録することはできません。また、この制度による履修取消科目の単位は、標準修業年限を超過して在学する学生の学費の計算に際して、単位数に含みます。すなわち、この履修取消科目の単位分は、学費の減額となりませんので、注意してください。

対象者：全入学年度の在籍生

対象科目：以下①、②、③を除く全科目

- ① 事前登録科目（履修登録期間中に大学側が登録する科目を含む）
- ② 人数制限を行う科目
- ③ 履修にあたり、許可を必要とする科目

※このほかに研究科で対象外としている科目がある場合は、授業要覧に記載します。

・履修取消科目の扱い

本制度を利用して取り消した前期科目と同一名称の科目を後期に履修することはできません。

・履修取消科目の単位の扱い

本制度を利用して取り消した科目の単位数は、当該年度の申請単位数に含まれます。ただし、G.P.A.算出における履修登録総単位数には含まれません。

・履修取消科目の成績評価の表示

成績通知書「W」。成績証明書には記載されません。

履修取消の申請は、以下の期間内に専門職大学院教務課の窓口でのみ受け付けます。一度提出した申請の取り下げは一切認めません。

	履修取消申請受付期間
前期科目および通年科目	2017年5月6日(土)～5月12日(金)
後期科目	2017年10月14日(土)～10月20日(金)

4. 授業について

1) 授業時間

1 時限	9 : 00～10 : 30
礼 拝	10 : 30～11 : 00
2 時限	11 : 00～12 : 30
3 時限	13 : 20～14 : 50
4 時限	15 : 05～16 : 35
5 時限	16 : 50～18 : 20
6 時限	18 : 30～20 : 00
7 時限	20 : 10～21 : 40

2) 授業教室について

教室については、「V. 授業時間割表」に掲載されています。

教室が変更になる場合、随時学生ポータル等で伝達します。特に各学期の授業開始直後の2週間は変更がないかどうか注意が必要です。

本研究科では主として17号館8, 11階の教室を使用します。17号館の教室で学生証をかざすことによって、入室を管理している教室があります。学生証を忘れると入室できないため注意が必要です。

教室棟、建物の配置図については、P. 32の13. キャンパスマップを参照してください。

3) 休講について

授業が休講になる場合は、学生ポータルで伝達します。休講情報がなく、授業開始から30分以上経過しても担当教員が来ず、連絡もない場合は、専門職大学院教務課に問い合わせてください。

予定されていた授業が休講となった場合の授業の振替については、学生ポータルを通じて伝達します。

4) 授業の欠席について

体調不良、勤務の都合、忌引等で授業を欠席した場合、次回の授業時に直接担当教員に申し出て指示を受けてください。教員によっては、事前に教員指定のメールアドレス宛に欠席の連絡を送信するように指示している場合があるので、初回の講義の際に教員に確認してください。

なお、長期にわたる欠席の場合は、専門職大学院教務課に相談してください。

5) 授業評価アンケートについて

本研究科の授業とカリキュラムの改善を目的に、各講義・演習等の最終回に、学生による授業評価アンケートを実施しています。集計結果は学生ラウンジ等に、後日公開されます。

5. 試験・レポート、成績評価について

1) 試験・レポートについて

【期末試験】

期末試験を行う科目については、実施日詳細を学生ポータルで伝達します。試験情報は変更される場合もあるので、随時情報を確認してください。

【レポート提出について】

① 期末にレポートの提出が課された場合は、学生ポータルで伝達します。レポート情報は変更される場合もあるので、随時情報を確認してください。

②担当者提出レポート

課題、枚数、用紙サイズ、提出期限等を確認し、必ず指定された期限（時間）までに、教員の指定した方法により、提出してください。

③専門職大学院教務課への提出レポート

期限（時間）に遅れた場合、理由の如何を問わず受け付けません。

「レポート提出方法」

* 専門職大学院教務課窓口提出あるいは、教務課提出 BOX 投函

・用紙は指定されたサイズ・形式を用いてください。

・提出レポートには、必ず所定の表紙（ピンク色の3枚つづり）を添付してください。

専門職大学院教務課窓口提出の際には、「レポート受領証（学生用）」を受け取り、教務課提出 BOX 投函レポートは、「レポート受領証（学生用）」を定められた期間に窓口で受け取り、各自保管してください。後日、提示を求められる場合があります。

2) 成績について

①成績評価

学業成績は、科目ごとに100点満点で評価し、60点以上を合格とし、所定の単位が与えられます。成績証明書及び成績通知書の成績欄はAA,A,B,C等の評語により表示します。なお、不合格(または欠席による不合格)科目は、成績通知書にのみ1年間表示されますが、成績証明書には記載されません。

実点数範囲	学生への成績通知	成績証明書の記載
100点～90点	AA	AA
89点～80点	A	A
79点～70点	B	B
69点～60点	C	C
59点以下または不合格	XX	表示せず
欠席(欠席による不合格)	X	表示せず

②成績通知

学生への成績通知は、9月中旬および3月中旬に行います。

③G.P.A.について

2009年度以降のカリキュラム適用学生については、成績通知書に「G.P.A.」の数値を表示しています。G.P.A. (Grade Point Average) とは、学生の履修登録科目の1単位あたりの評点平均値を指します。これは、欧米で広く用いられている世界標準的な成績評価方法で、本学では各種奨学金や学位授与式の総代選出等の際に活用されています。

履修した科目には、A、B、C、XX等の成績が与えられますが、これらの評価を数値化して1単位ごとの平均を算出したものがG.P.A.となります。本学の各評価に与えられる評点は次のとおりです。

本学評価	評点
AA	4.0
A	3.0
B	2.0
C	1.0
XX	0.0
X	0.0

上記の評点を次の計算式にあてはめて、G.P.A.を算出します。

$$\text{G.P.A.} = \frac{(\text{AAの単位数} \times 4 + \text{Aの単位数} \times 3 + \text{Bの単位数} \times 2 + \text{Cの単位数} \times 1)}{(\text{AAの単位数} + \text{Aの単位数} + \text{Bの単位数} + \text{Cの単位数} + \text{XXの単位数} + \text{Xの単位数})}$$

※「認定」・「合格」・「W」（履修取消）の科目は、G.P.A.算出の対象外。

3) 既修得単位の認定について

新たに入学した1年生で、本学入学以前に他大学院ですでに修得した単位があり、修得済単位として認定を受けたい学生は、指定された期間（2017年4月入学式～4月6日（木）16:00迄）に専門職大学院教務課に必要書類を提出し、申請してください。内容確認後、教授会の承認を経て、既修得単位として認定します。ただし、申請されても認定されない場合もあります。

必要書類:成績証明書、授業要覧、講義内容、シラバス、教科書等、認定を希望する科目の内容が分かるもの。

4) 国際マネジメント専攻専門職学位課程出身者の既修得単位の認定について

- ① 本研究科国際マネジメント専攻で修得した科目の単位認定は行いません。
- ② 研究上必要な科目は、研究指導担当教員および授業科目担当教員の承諾を得て、国際マネジメント専攻で修得した科目と同じ名称の科目の講義の履修登録が可能です。

6. 博士課程研究発表会について

学生相互の研究、研鑽の場として、年2回(前期、後期各1回)「博士課程研究発表会」を実施しています。

- ① 博士課程の学生は、原則として、半期ごとに開催される博士課程研究発表会において、半年間の研究経過の報告をします。
- ② 博士課程の学生は、原則として、公開指導委員会(研究計画評価、中間報告)の審査を受験する前に、最低1回は博士課程研究発表会での報告をすることとします。但し、学生の都合により博士課程研究発表会に参加できない場合は、研究指導担当教員(主査)から研究科長宛に文書で事情を申し入れ、博士課程委員会の承認を得た場合のみ、公開指導委員会の審査を受験できるものとします。
- ③ 博士課程研究発表会は、学生相互の勉強会ですが、主査のみならず、副査にも事前に研究発表内容について指導を受けてください。

7. 研究指導計画

研究指導教員は、以下の指導計画に基づき、研究指導を行います。

- ① 学生が設定する研究主題および研究計画に対して適切な指導を行う。
- ② 博士論文の作成過程において、専門知識や分析方法に関する指導を行う。
- ③ 学会、各種研究会への参加機会を提供し、研究成果の発表を奨励する。
- ④ 博士課程研究発表会で講評を行う。
- ⑤ 学位授与の各プロセス(進級資格試験、研究計画評価、中間報告審査、最終報告、博士論文最終審査)で審査を行う。

学位授与のプロセスには、「進級資格試験」「研究計画評価」「中間報告審査」があり、それぞれ順に合格した後、「最終報告」を経て、学位申請論文を提出する手続きに入ります。

第1年次		第2年次		第3年次		第4年次		第5年次	
前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期

▲ ▲ ▲ ▲

「進級資格試験」「研究計画評価」「中間報告審査」「最終報告」

- ① 学生は第2年次後期に「進級資格試験」を受験し、「進級資格試験」に合格しなければ3年次からの「研究指導」は履修できません。
- ② 学生は第3年次後期に「研究計画評価」を受験し、「研究計画評価」に合格しなければ「中間報告審査」を受験できません。
- ③ 後期に「中間報告審査」を受験し、「中間報告審査」に合格しなければ「最終報告」ができません。
- ④ 「進級資格試験」「研究計画評価」および「中間報告審査」は、公開指導委員会にて行います。いずれも受験回数は2回までとし、審査は5月、7月、10月、12月、2月に実施予定です。「最終報告」は研究成果の報告とし、公聴会形式で行います。

- ⑤学生は、原則として、半期ごとに開催される「博士課程研究発表会」において、研究内容について発表します。博士課程研究発表会で発表しなければ、公開指導委員会の審査（研究計画評価、中間報告）を受けることが出来ません。（前出 6. 博士課程研究発表会についてを参照）
- ⑥9月修了について：前年度の10月に最終報告を実施したが、最終試験の受験には至らなかった場合、翌年度前期に最終試験を受験し、9月修了をすることも出来ます。（専門職大学院教務課に相談してください）

国際マネジメント研究科博士課程(5年一貫制3年次編入 DBAコース)修了までのプロセス

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2017年度	入学	公開指導委員会		公開指導委員会	研究発表会		公開指導委員会		公開指導委員会		研究発表会	公開指導委員会
2018年度		公開指導委員会		公開指導委員会	研究発表会		公開指導委員会		公開指導委員会		研究発表会	公開指導委員会
2019年度		公開指導委員会	4年目以降在学者 博士學位申請論文提出	公開指導委員会	研究発表会		博士學位授与	最終報告 公開指導委員会	博士學位申請論文提出	公開指導委員会	研究発表会	公開指導委員会 博士學位授与

公開指導委員会 博士論文研究計画評価(受験機会2回)
博士論文中間報告審査(受験機会2回)

博士論文最終報告(10月)
◇ 在学年数標準3年、6年を超えて在学することはできない。

8. 学位申請論文提出までの諸注意

1) 「進路申請書」「進級資格試験」(Ph.D プログラム対象)

Ph.D プログラムの学生は、2年次に「進路申請書」を専門職大学院教務課に提出し、3年次に進学するか、2年次で修士の学位を修得して退学するかを選択します。3年次に進学する場合は、後期に実施する、「進級資格試験」を受験し、合格する必要があります。

進路申請書提出: 10月

進級資格試験実施時期: 12月 タームペーパー(「研究演習」の成果)および「研究計画書」(DBA 受験時提出物に相当する)の発表による口述試問を実施します。
「研究演習」指導教員を含む3名の教員により評価を行います。

2) 「研究計画評価」(公開指導委員会)

実施時期: 5月、7月、10月、12月、2月の年5回(詳細日程別紙。申請により実施)

試験方法：研究計画書審査及び口述試問

提出書類：博士論文研究概要報告書・研究計画書（A4(1,200字)×10枚程度、目次を付ける）

※ 提出部数：6部（うち1部はホチキス留めなし）

報告内容(参考)①研究内容の説明 ②情報収集および処理の方法 ③研究日程 ④文献リスト、他
* 研究計画評価を受験できる回数は2回までとします。

* 2013年度以降の入学生は、入学後2年以内に「研究計画評価」に合格しない場合は、博士課程委員会より退学の勧告がなされます。

《 研究計画評価 プレゼンテーション・ガイドライン 》

研究計画のプレゼンテーションは、以下のポイントが明確になるように行ってください。
これら基準に沿って、評価を行います。

1. 主題
2. リサーチクエスチョン
3. 意義（実務的・学術的）
 - ・上のリサーチクエスチョンに答えることが、関連する実務分野で、どのような知見をもたらすと期待されるのか？
 - ・関連する学術研究領域では、何が明らかにされており、何が明らかではないか？
この研究はそれら領域に、何を新しく加えると期待されるのか？
4. 方法
 - ・研究の方法を、現時点での案として、なるべく具体的に示してください。
 - ・定量的分析を主な方法とする場合には、想定しているモデルや変数、データソースについて説明してください。
 - ・定性的分析を主な方法とする場合には、依拠する情報の性格や収集方法、分析の進め方について説明してください。
 - ・理論（モデル）構築を主な方法とする場合は、構築の考え方について、説明してください。
5. 構成
 - ・学位論文の構成（章立て）案

3) 「中間報告審査」(公開指導委員会)

実施時期：5月、7月、10月、12月、2月の年5回（詳細日程別紙。申請により実施）

審査方法：研究報告審査及び口述試問

提出書類：博士論文研究概要報告書・博士論文中間報告要旨（目次を付ける）

※ 提出部数：6部（うち1部はホチキス留めなし）

* 中間報告審査を受験できる回数は2回までとします。

《 博士課程中間報告 審査基準 》

1. 査読論文が外部の学術誌に投稿済みである（採択済みであることが望ましい）。
* D.B.Aプログラム修了要件（入学年度により異なります。P.6でご確認ください）
2. 博士論文の中心となる分析が、学位授与の審査対象としてふさわしい水準でなされており、具体的な結果が得られている。
3. 残りの分析の進め方（方法、データなど）が明確になっている。
4. 全体として、博士論文完成の目途が立っているものと評価できる。

4) 「最終報告」

博士学位申請論文の提出準備の出来た者は「博士論文最終報告」の公聴を行います。

但し、最終報告を実施する前までに、学位申請論文以外の課程修了要件を満たしていることが必要です。

実施時期：10月実施

報告方法：口頭で報告を行い、教員より講評を受け博士論文作成に入る。(再報告を求められることもあります。)

* 提出書類等の詳細については、専門職大学院教務課にお問い合わせください。

* 論文草稿は 9 月中に完成させ、最終報告実施前までに、主査・副査、その他の教員の指導を受けた後、最終報告に臨んでください。

* 2012 年度入学生より、最終報告の回数は 2 回までとします。2011 年度入学以前生は、最終報告の回数制限は定めていません。

* 学位申請論文以外の課程修了要件を全て満たした者で最長在学年限内に退学したものが博士学位申請論文を提出するために再入学し、博士の学位を申請する場合、その申請は、入学時から起算した当該年限内に博士学位申請論文の審査を終えるよう、行わなければなりません。(大学院学位規則第 8 条 3 項)

5) 「博士論文最終審査」

博士論文最終報告をし、講評を受けた者は、博士学位申請論文を提出することができます。論文の受理が決定すると、最終審査として、論文の審査及び最終試験(口述試問)が行われます。
博士学位申請論文最終提出期限：11 月 24 日 (金)

6) 学位論文審査基準

- ① 研究テーマの設定が明確かつ適切であり、研究の意義が明確に述べられていること
- ② 研究テーマに関する先行論文について十分な調査と検討が行われていること
- ③ 研究の方法が、研究の目的を達成するために適切であること
- ④ 問題提起から結論を導くまでの過程の論理展開に一貫性と妥当性があること
- ⑤ 論文の構成がきちんとしており、引用や注釈、図表等を含めて論文としての体裁が整っていること
- ⑥ 新たな知見を打ち出しており、研究の発展に寄与する学術的価値のある論文になっていること

7) 学位申請論文の提出について

博士論文最終報告終了後、博士学位申請論文の修正が終了し、主査・副査の確認がとれた後に、正式に学位申請論文およびその他の必要書類を、次の通り提出してください。入学年度によって、提出物が異なります。詳細は専門職大学院教務課にお問い合わせください。

【Ph.D プログラム】

①学位申請論文 10部 ②論文要旨 10部 ③学位申請書 ④履歴書

⑤1外国語認定資料(下記のいずれかによる)

- ・国際会議での研究発表:発表した際の資料一式(日時・場所・発表者名が記載されたもの。)
- ・外国学術査読雑誌(査読論文)への発表:論文掲載された学術雑誌 1 冊
- ・TOEIC860 点以上の得点:TOEIC スコアシート
- ・外国語認定試験合格:専門職大学院教務課に申し出ること

⑥査読論文もしくは、これに相当するものを1本以上の発表:論文掲載された学会誌等 1 冊

MA: Ph.D プログラムに 2 年以上在籍し、修士学位を取得し、退学する場合

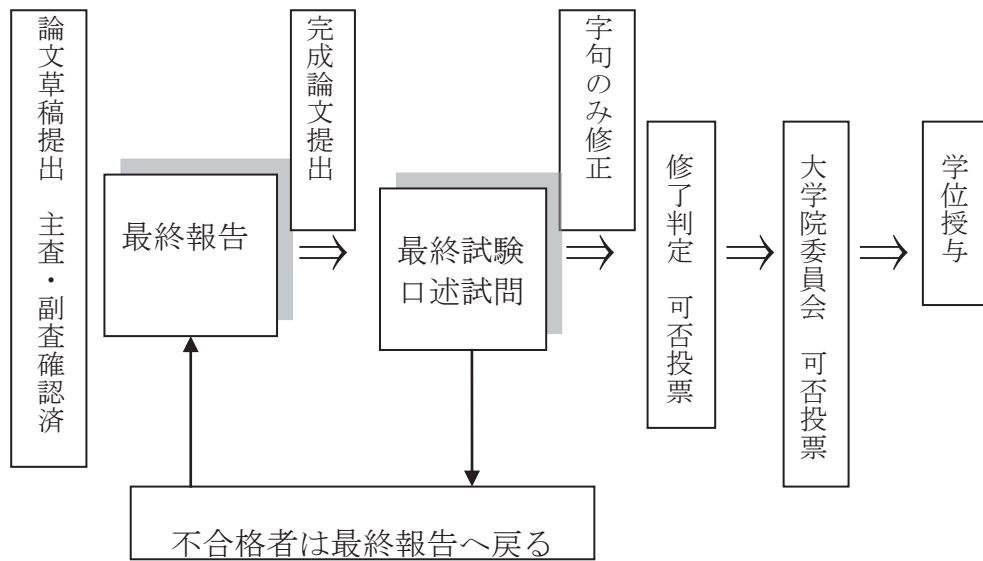
①修士学位申請論文 3部 ②論文要旨 3部 ③学位申請書 ④TOEIC スコア(730 点以上)

【DBA プログラム】

①学位申請論文 11部 ②論文要旨 11部 ③学位申請書 ④履歴書

※ 1外国語認定資料、査読論文もしくは、これに相当するものを1本以上の発表については最終報告申込時に提出。

8) 博士学位申請論文提出フローチャート

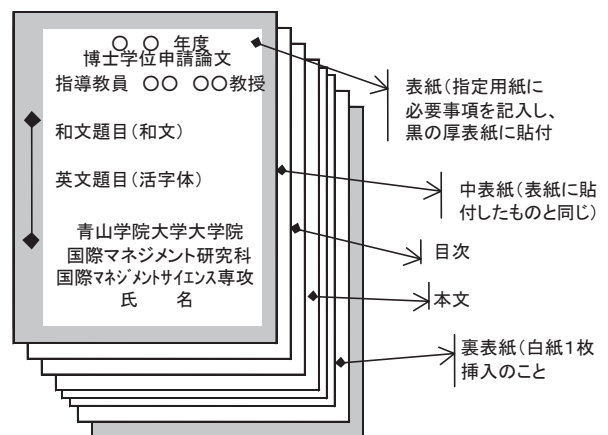


- * 最終試験で不合格となった場合は、最終報告からやり直すこととする。
- * 2012年度入学生から、最終報告の回数は2回までとする。

9) 論文及び論文要旨の様式

様式	論文						論文要旨	
	部数	用紙・枚数		書式	目次	参考文献	部数	枚数 A4判
専攻			400字詰 原稿用紙 A4判					
国際マネジメント専攻	※注	枚数：自由		自由	記載	記載		自由

- ① 欧文を使用する場合は、タイプライター又はワープロを使用してください。和文の場合はワープロの使用が望ましい。
 - ② 表紙の様式
表紙は、黒の厚表紙（購買会において販売）に貼付して提出してください。右記見本を参照。
 - ③ 論文要旨の様式は、論文に準じます。論文要旨の表紙には、「論文要旨」と明記してください。
- 注： 入学年度により異なります。



10) 博士論文のインターネットの利用による公表について

博士論文及び要旨はインターネットの利用により公表することを原則とします（大学院学位規則第25・26条）。博士学位申請書等を提出する際、所定の「博士学位論文の青山学院大学機関リポジトリへの登録依頼書」を専門職大学院教務課で受け取り、記入して提出してください。

9. カリキュラムと担当者

1) 2012年度以降入学生用

方法論研究科目(000)

	授業科目名	学期	単位	配置	授業担当者	備考
001	統計的方法論Ⅰ	前期	2	博士	福井 義高	
002	統計的方法論Ⅱ	後期	2	博士	森田 充	
003	研究方法論	前期	2	博士	細田 高道	
004	マネジメント特論A	前期	2	博士	澤田 直宏	
005	マネジメント特論B	—	2	博士	—	本年度休講
006	ファイナンス特論	—	2	博士	—	本年度休講
007	マーケティング特論	—	2	博士	—	本年度休講
008	オペレーションズ・情報システム特論	前期	2	博士	井田 昌之	

必修科目(100)

	授業科目名	学期	単位	配置	授業担当者	備考
101	経営戦略基礎	後期	2	FULL FLEX	澤田 直宏 澤田 直宏	
102	ファイナンス基礎	前期	2	FULL FLEX	中里 宗敬 中里 宗敬	
103	マーケティング基礎	前期	2	FULL FLEX	黒岩 健一郎 黒岩 健一郎	
104	アカウンティング基礎	前期	2	FULL FLEX	市野 初芳 榎原 正幸	新設科目・2016年度以前入学生は「財務情報分析基礎」
105	オペレーションズ・マネジメント基礎	後期	2	FULL FLEX	細田 高道 細田 高道	
106	企業倫理とコンプライアンス	後期	2	FULL FLEX	高橋 文郎 高橋 文郎	
107	企業経営の経済学	前期	2	FULL FLEX	福井 義高 北野 泰樹	
108	統計分析Ⅰ	前期	2	FULL FLEX	北野 泰樹 森田 充	
109	組織行動	前期	2	FULL FLEX	須田 敏子 須田 敏子	
—	財務情報分析基礎	—	2	—	—	2017年度より閉講

基本科目(200)

	授業科目名	学期	単位	配置	授業担当者	備考
201	マクロ経済学	前期	2	FULL FLEX	藤井 賢治 藤井 賢治	
202	制度環境と企業経営	後期	2	FULL FLEX	藤井 賢治 藤井 賢治	
203	企業システム論	後期	2	FULL FLEX	藤井 賢治 藤井 賢治	
204	アカウンティング(入門と応用)	—	2	—	—	本年度休講
205	経営史	後期	2	共通	阿部 武司	
206	異文化マネジメント	前期	2	共通	清水 絹代	
207	リスク・マネジメント	前期	2	共通	小林 敦	
208	エシックスとビジネス	前期	2	共通	西谷 幸介	
209	ビジネスと国際環境	—	2	—	—	本年度休講
210	マクロ経済データ分析	後期	2	共通	福井 義高	
211	ビジネス・コミュニケーション	前期	2	FULL FLEX	保々 雅世 保々 雅世	
212	統計分析Ⅱ	後期	2	FULL FLEX	森田 充 森田 充	
213	経営数学	—	2	—	—	本年度休講
214	オペレーションズ・リサーチ	—	2	—	—	本年度休講
215	プレゼンテーション・スキル	後期	2	FULL FLEX	井田 昌之 清水 絹代	
216	ビジネス・フィロソフィー	後期	2	共通	高橋 文郎	

217	コーポレート・ガバナンス	前期	2	FULL	北川 哲雄	
				FLEX	北川 哲雄	
218	ビジネス・ゲーム基礎	後期	2	共通	岩井 千明	
219	文化と宗教から見るビジネスエシックス	後期	2	共通	西谷 幸介	
220	イングリッシュ・コミュニケーション	後期	2	FULL	FRANCIS, E. M.	
				FLEX	FRANCIS, E. M.	

S&O300 (Strategy and Organization 300)

	授業科目名	学期	単位	配置	授業担当者	備考
301	グローバル・マネジメント	後期	2	FULL	中野 勉	
				FLEX	中野 勉	
302	ゲーム理論とマネジメント	後期	2	FULL	北野 泰樹	
				FLEX	北野 泰樹	
303	競争戦略	前期	2	FULL	澤田 直宏	
				FLEX	澤田 直宏	
304	企業戦略	後期	2	FULL	中野 勉	
				FLEX	中野 勉	
305	イノベーション・マネジメント	後期	2	共通	保々 雅世	
306	新事業とベンチャー	前期	2	共通	石井 芳明	
307	アントレプレナーシップ	—	2	—	—	本年度休講
308	キャリアとリーダーシップ	後期	2	共通	須田 敏子	
309	ソーシャル・ネットワークと組織のダイナミクス	前期	2	FULL	中野 勉	
				FLEX	中野 勉	
310	ソーシャル・アントレプレナー	後期	2	共通	熊平 美香 小林 敦	
311	人材マネジメント	後期	2	FULL	須田 敏子	
				FLEX	須田 敏子	
312	組織マネジメント	—	2	—	—	本年度休講
313	上級マネジメントA	前期	2	共通	澤田 直宏	履修不可科目
314	上級マネジメントB	—	2	—	—	履修不可科目
315	マネジメント演習 I	前期	2	FULL	北野 泰樹 藤井 賢治	2年次配置科目
				FLEX	北野 泰樹 藤井 賢治	
				共通	中野 勉	
		後期	2	共通	保々 雅世	
316	マネジメント演習 II	後期	2	FULL	北野 泰樹	2年次配置科目
				FLEX	北野 泰樹	
				共通	中野 勉	
—	応用人材マネジメント	—	2	—	—	2017年度より閉講
—	人事戦略(上級)	—	2	—	—	2017年度より閉講
—	経営戦略(上級)	—	2	—	—	2017年度より閉講
—	組織戦略(上級)	—	2	—	—	2017年度より閉講

MKT300 (Marketing300)

	授業科目名	学期	単位	配置	授業担当者	備考
301	消費者購買行動	後期	2	FULL	MAYHEW,G.E.	
				FLEX	MAYHEW,G.E.	
302	マーケティング・リサーチ	前期	2	共通	萩原 雅之	
303	ブランド戦略	前期	2	共通	松浦 良高	
304	価格戦略	前期	2	FULL	MAYHEW,G.E.	
				FLEX	MAYHEW,G.E.	
305	ファッション・リテイリング	後期	2	共通	宮副 謙司	新設科目
306	マーケティング・コミュニケーション	後期	2	共通	小川 共和	
307	CRM戦略	後期	2	共通	坂本 雅志	
308	マーケティング意思決定モデル	前期	2	FULL	MAYHEW,G.E.	
				FLEX	MAYHEW,G.E.	
309	マーケティング・ストラテジー・ゲーム	後期	2	共通	MAYHEW,G.E.	
310	地域活性化のマーケティング	前期	2	共通	宮副 謙司	
311	アドバンス・マーケティング	—	2	—	—	本年度休講
312	セールス・マーケティング	後期	2	共通	高木 研太郎	
313	サービス・マーケティング	後期	2	FULL	黒岩 健一郎	
				FLEX	黒岩 健一郎	

314	マーケティング戦略	後期	2	FULL FLEX	宮副 謙司 宮副 謙司	
315	農業マーケティング	前期	2	共通	名川 知志	
316	百貨店マーケティング	前期	2	共通	今井 幸夫	新設科目
317	マーケティング(上級)	—	2	—	—	履修不可科目
318	マーケティング演習 I	前期	2	共通	宮副 謙司 MAYHEW,G.E.	2年次配置科目
		後期	2	共通	黒岩 健一郎	
319	マーケティング演習 II	後期	2	共通	宮副 謙司 MAYHEW,G.E.	2年次配置科目
					—	

F & A300 (Finance and Accounting300)

	授業科目名	学期	単位	配置	授業担当者	備考
301	コーポレート・ファイナンス	後期	2	共通	高橋 文郎	
302	国際ファイナンス	前期	2	FULL	武田 澄広	
				FLEX	武田 澄広	
303	インベストメント	前期	2	FULL	武田 澄広	
				FLEX	武田 澄広	
304	証券市場分析	前期	2	共通	中里 宗敬	
305	デリバティブ	後期	2	FULL	武田 澄広	
				FLEX	武田 澄広	
306	証券投資の理論	前期	2	共通	北村 智紀	
307	ファイナンシャル・レポーティング	後期	2	FULL	北川 哲雄	
				FLEX	北川 哲雄	
308	コーポレート・コミュニケーション	—	2	—	—	本年度休講
309	企業合併・買収	前期	2	FULL	吉永 康樹	
		後期	2	FLEX	吉永 康樹	
310	企業財務戦略	後期	2	共通	山本 功	
311	企業の資金調達	後期	2	共通	小野 博道	
312	財務会計	後期	2	FULL	福井 義高	
				FLEX	福井 義高	
313	管理会計	後期	2	FULL	望月 恒男	
				FLEX	望月 恒男	
314	タックス・プランニング	前期	2	共通	安田 大	
315	国際会計	—	2	—	—	本年度休講
316	会計情報と株式市場	前期	2	FULL	榊原 正幸	
				FLEX	榊原 正幸	
317	企業法務入門	—	2	—	—	本年度休講
318	財務諸表論	後期	2	FULL	市野 初芳	
				FLEX	市野 初芳	
319	応用財務諸表論	—	2	—	—	本年度休講
320	FAST	—	2	—	—	本年度休講
321	金融資本市場概論	後期	2	共通	廣木 隆	
322	ROEマネジメント	前期	2	共通	廣木 隆	
323	ファイナンス(上級)	—	2	—	—	履修不可科目
324	ファイナンス会計演習 I	前期	2	FULL	市野 初芳	2年次配置科目
					武田 澄広	
					森田 充	
				FLEX	市野 初芳	
					武田 澄広	
					森田 充	
共通	北川 哲雄					
	榊原 正幸					
	福井 義高					
325	ファイナンス会計演習 II	後期	2	共通	市野 初芳	2年次配置科目
					北川 哲雄	
					榊原 正幸	
					福井 義高	
326	ファイナンス会計特別講座(証券投資の基礎)	後期	2	共通	安田 於菟彦	
—	財務分析	—	2	—	—	2017年度より閉講
—	マーケットとファイナンス	—	2	—	—	2017年度より閉講

OIS300 (Operations and Information Systems300)

	授業科目名	学期	単位	配置	授業担当者	備考
301	ITマネジメント	前期	2	FULL	井田 昌之	
				FLEX	井田 昌之	
302	ITソリューション	—	2	—	—	本年度休講
303	ITと経営戦略	前期	2	共通	長谷川 純一	
304	サプライチェーン・マネジメント	後期	2	共通	細田 高道	
305	サプライチェーン・モデリング	前期	2	FULL	細田 高道	
				FLEX	細田 高道	
306	オペレーションズ・マネジメント	前期	2	共通	細田 高道	
307	インターネット・ビジネス	前期	2	FULL	村上 健一郎	
		後期	2	FLEX	森 祐治	
308	インターネット・マーケティング	後期	2	共通	進藤 美希	
309	ビジネスデータ分析	前期	2	FULL	岩井 千明	
		後期	2	FLEX	岩井 千明	
310	グローバルIT	後期	2	FULL	井田 昌之	
				FLEX	井田 昌之	
311	システム・デザイン	—	2	—	—	本年度休講
312	プロジェクト・マネジメント	前期	2	共通	伊藤 大輔	
313	オペレーションズ・情報システム(上級)	前期	2	共通	井田 昌之	履修不可科目
314	オペレーションズ・情報システム演習 I	前期	2	共通	井田 昌之 細田 高道	2年次配置科目
315	オペレーションズ・情報システム演習 II	後期	2	共通	細田 高道	2年次配置科目
316	オペレーション・情報システム特別講座	—	2	—	—	本年度休講

共通専門科目(350)

	授業科目名	学期	単位	配置	授業担当者	備考
351	統計的分析論 I	前期	2	共通	福井 義高	履修不可科目
352	統計的分析論 II	後期	2	共通	森田 充	履修不可科目
353	リサーチ・メソッド	前期	2	共通	細田 高道	履修不可科目
354	ヘルスケア・マネジメント	後期	2	共通	加藤 晃	
355	医療経済学	前期	2	共通	稲垣 中	
356	海外研修セミナー	後期集中	2	共通	井田 昌之	履修不可科目
357	インターンシップ	後期集中	2	共通	保々 雅世	履修不可科目
358	海外教員招聘講座	後期集中	2	共通	(未定)	本年度の開講については、別途お知らせします。休講になる場合もあります。

他研究科科目(400)

	授業科目名	学期	単位	配置	授業担当者	備考
401	倒産法(1)	前期	2	共通	中村 芳彦	
402	消費者法	後期	2	共通	廣瀬 久和	
403	環境法(1)	前期	2	共通	奥田 進一	
404	労働法(1)	前期	2	共通	塚原 英治	
405	知的財産法(1)	前期	2	共通	山口 建章	
406	会社法	前期	2	共通	浜辺 陽一郎	
407	社会調査論I	後期	2	共通	小堀 真	
408	社会調査論II	後期	2	共通	福島 慎太郎	
409	社会調査法I	前期	2	共通	芝井 清久	
410	社会調査法II	前期	2	共通	矢野 晋吾	
411	社会統計学	前期	2	共通	福島 慎太郎	
412	キリスト教学	前期	2	共通	西谷 幸介	

※ 国際政治経済学研究科、経済学研究科、経営学研究科、法学研究科および総合文化政策学研究科において国際マネジメント研究科学生に対して履修可能としている科目は、**修了までに4単位まで履修することができ、400番台科目として見なされる。**(3. 履修についての 6)他研究科科目について を参照のこと。)

体験的学習プロジェクト科目 (Experiential Learning 500)

	授業科目名	学期	単位	配置	授業担当者	備考
501	マネジメント・ゲーム	前期	8	共通	岩井 千明 福井 一枝	2年次配置科目
502	アドバンスト・コーポレート・コミュニケーション	通年	8	共通	北川 哲雄 佐藤 淑子	2年次配置科目
503	ビジネス・アナリシス	通年	8	共通	森田 充 吉野 貴晶	2年次配置科目
504	インターネット・ビジネス・プロジェクト I	前期	4	共通	井田 昌之 西村 一彦	新設科目 2年次配置科目
505	インターネット・ビジネス・プロジェクト II	後期	4	共通	井田 昌之 小宮 紳一	新設科目 2年次配置科目
506	ビジネス・プランニング I	前期	4	共通	保々 雅世 照沼 大	2年次配置科目
507	ビジネス・プランニング II	後期	4	共通	保々 雅世 高橋 文郎	2年次配置科目
508	マーケティング・プランニング・プロジェクト	前期	4	共通	黒岩 健一郎 宮副 謙司	2年次配置科目
509	ファイナンス&テクノロジー	後期	4	共通	武田 澄広	新設科目
510	プロジェクト・レポート	後期	4	FULL	澤田 直宏 須田 敏子	新設科目
—	インターネット・ビジネス・プロジェクト	—	8	—	—	2017年度より閉講

研究演習科目 (600)

	授業科目名	学期	単位	配置	授業担当者	備考
601	研究演習 I	—	2	Ph.D.	—	本年度休講
602	研究演習 II	—	2	Ph.D.	—	本年度休講
603	研究演習 III	—	2	Ph.D.	—	本年度休講

研究指導科目 (700)

	授業科目名	学期	単位	配置	授業担当者	備考
701	研究指導 I	前期	2	DBA	市野 初芳	
702	研究指導 II	前期	2	DBA	武田 澄広	
		後期	2	DBA	市野 初芳	
703	研究指導 III	前期	2	DBA	武田 澄広	
		後期	2	DBA	森田 充	
704	研究指導 IV	前期	2	DBA	北川 哲雄	
		後期	2	DBA	森田 充	
705	研究指導 V	前・後期	2	DBA	北川 哲雄	
		前期	2	DBA	高橋 文郎	
706	研究指導 VI	前・後期	2	DBA	井田 昌之	
		前・後期	2	DBA	岩井 千明	
		前・後期	2	DBA	北川 哲雄	
		前・後期	2	DBA	黒岩 健一郎	
		前・後期	2	DBA	須田 敏子	
		前・後期	2	DBA	高橋 文郎	
		前・後期	2	DBA	中野 勉	
		前・後期	2	DBA	福井 義高	
		前・後期	2	DBA	宮副 謙司	

2) 2011、2010年度入学生用

方法論研究科目(000)

	授業科目名	学期	単位	配置	授業担当者	備考
001	統計的方法論Ⅰ	前期	2	博士	福井 義高	
002	統計的方法論Ⅱ	後期	2	博士	森田 充	
003	研究方法論	前期	2	博士	細田 高道	
004	マネジメント特論A	前期	2	博士	澤田 直宏	
005	マネジメント特論B	—	2	博士	—	本年度休講
006	ファイナンス特論	—	2	博士	—	本年度休講
007	マーケティング特論	—	2	博士	—	本年度休講
008	オペレーションズ・情報システム特論	前期	2	博士	井田 昌之	

必修科目(100)

	授業科目名	学期	単位	配置	授業担当者	備考
101	経営戦略基礎	後期	2	FULL	澤田 直宏	
				FLEX	澤田 直宏	
102	ファイナンス基礎	前期	2	FULL	中里 宗敬	
				FLEX	中里 宗敬	
103	マーケティング基礎	前期	2	FULL	黒岩 健一郎	
				FLEX	黒岩 健一郎	
104	アカウンティング基礎	前期	2	FULL	市野 初芳	新設科目・2016年度以前入学生は「財務情報分析基礎」
				FLEX	柳原 正幸	
105	オペレーションズ・マネジメント基礎	後期	2	FULL	細田 高道	
				FLEX	細田 高道	
106	企業倫理とコンプライアンス	後期	2	FULL	高橋 文郎	
				FLEX	高橋 文郎	
107	企業経営の経済学	前期	2	FULL	福井 義高	
				FLEX	北野 泰樹	
108	統計分析Ⅰ	前期	2	FULL	北野 泰樹	
				FLEX	森田 充	
109	組織行動	前期	2	FULL	須田 敏子	
				FLEX	須田 敏子	
—	イングリッシュ・コミュニケーション	後期	2	FULL	FRANCIS, E. M.	
				FLEX	FRANCIS, E. M.	
—	財務情報分析基礎	—	2	—	—	2017年度より閉講

基本科目(200)

	授業科目名	学期	単位	配置	授業担当者	備考
201	マクロ経済学	前期	2	FULL	藤井 賢治	
				FLEX	藤井 賢治	
202	制度環境と企業経営	後期	2	FULL	藤井 賢治	
				FLEX	藤井 賢治	
203	企業システム論	後期	2	FULL	藤井 賢治	
				FLEX	藤井 賢治	
204	アカウンティング(入門と応用)	—	2	—	—	本年度休講
205	経営史	後期	2	共通	阿部 武司	
206	異文化マネジメント	前期	2	共通	清水 絹代	
207	リスク・マネジメント	前期	2	共通	小林 敦	
208	エシックスとビジネス	前期	2	共通	西谷 幸介	
209	ビジネスと国際環境	—	2	—	—	本年度休講
210	マクロ経済データ分析	後期	2	共通	福井 義高	
211	ビジネス・コミュニケーション	前期	2	FULL	保々 雅世	
				FLEX	保々 雅世	
212	統計分析Ⅱ	後期	2	FULL	森田 充	
				FLEX	森田 充	
213	経営数学	—	2	—	—	本年度休講
214	オペレーションズ・リサーチ	—	2	—	—	本年度休講
215	プレゼンテーション・スキル	後期	2	FULL	井田 昌之	
				FLEX	清水 絹代	

216	ビジネス・フィロソフィー	後期	2	共通	高橋 文郎	
217	コーポレート・ガバナンス	前期	2	FULL	北川 哲雄	
				FLEX	北川 哲雄	
218	ビジネス・ゲーム基礎	後期	2	共通	岩井 千明	
219	文化と宗教から見るビジネスエシックス	後期	2	共通	西谷 幸介	

S&O300 (Strategy and Organization 300)

	授業科目名	学期	単位	配置	授業担当者	備考
301	グローバル・マネジメント	後期	2	FULL	中野 勉	
				FLEX	中野 勉	
302	ゲーム理論とマネジメント	後期	2	FULL	北野 泰樹	
				FLEX	北野 泰樹	
303	競争戦略	前期	2	FULL	澤田 直宏	
				FLEX	澤田 直宏	
304	企業戦略	後期	2	FULL	中野 勉	
				FLEX	中野 勉	
305	イノベーション・マネジメント	後期	2	共通	保々 雅世	
306	新事業とベンチャー	前期	2	共通	石井 芳明	
307	アントレプレナーシップ	—	2	—	—	本年度休講
308	キャリアとリーダーシップ	後期	2	共通	須田 敏子	
309	ソーシャル・ネットワークと組織のダイナミクス	前期	2	FULL	中野 勉	
				FLEX	中野 勉	
310	ソーシャル・アントレプレナー	後期	2	共通	熊平 美香 小林 敦	
311	人材マネジメント	後期	2	FULL	須田 敏子	
				FLEX	須田 敏子	
312	組織マネジメント	—	2	—	—	本年度休講
313	上級マネジメントA	前期	2	共通	澤田 直宏	履修不可科目
314	上級マネジメントB	—	2	—	—	履修不可科目
315	マネジメント演習 I	前期	2	FULL	北野 泰樹	2年次配置科目
					藤井 賢治	
				FLEX	北野 泰樹	
					藤井 賢治	
				共通	中野 勉	
		後期	2	共通	保々 雅世	
316	マネジメント演習 II	後期	2	FULL	北野 泰樹	2年次配置科目
				FLEX	北野 泰樹	
				共通	中野 勉	
—	応用人材マネジメント	—	2	—	—	2017年度より閉講
—	人事戦略(上級)	—	2	—	—	2017年度より閉講
—	経営戦略(上級)	—	2	—	—	2017年度より閉講
—	組織戦略(上級)	—	2	—	—	2017年度より閉講

MKT300 (Marketing300)

	授業科目名	学期	単位	配置	授業担当者	備考
301	消費者購買行動	後期	2	FULL	MAYHEW,G.E.	
				FLEX	MAYHEW,G.E.	
302	マーケティング・リサーチ	前期	2	共通	萩原 雅之	
303	ブランド戦略	前期	2	共通	松浦 良高	
304	価格戦略	前期	2	FULL	MAYHEW,G.E.	
				FLEX	MAYHEW,G.E.	
305	ファッション・リテイリング	後期	2	共通	宮副 謙司	新設科目
306	マーケティング・コミュニケーション	後期	2	共通	小川 共和	
307	CRM戦略	後期	2	共通	坂本 雅志	
308	マーケティング意思決定モデル	前期	2	FULL	MAYHEW,G.E.	
				FLEX	MAYHEW,G.E.	
309	マーケティング・ストラテジー・ゲーム	後期	2	共通	MAYHEW,G.E.	
310	地域活性化のマーケティング	前期	2	共通	宮副 謙司	
311	アドバンスト・マーケティング	—	2	—	—	本年度休講
312	セールス・マーケティング	後期	2	共通	高木 研太郎	
313	サービス・マーケティング	後期	2	FULL	黒岩 健一郎	
				FLEX	黒岩 健一郎	

314	マーケティング戦略	後期	2	FULL FLEX	宮副 謙司 宮副 謙司	
315	農業マーケティング	前期	2	共通	名川 知志	
316	百貨店マーケティング	前期	2	共通	今井 幸夫	新設科目
317	マーケティング(上級)	—	2	—	—	履修不可科目
318	マーケティング演習 I	前期	2	共通	宮副 謙司 MAYHEW,G.E.	2年次配置科目
		後期	2	共通	黒岩 健一郎	
319	マーケティング演習 II	後期	2	共通	宮副 謙司 MAYHEW,G.E.	2年次配置科目
					—	

F&A300 (Finance and Accounting300)

	授業科目名	学期	単位	配置	授業担当者	備考
301	コーポレート・ファイナンス	後期	2	共通	高橋 文郎	
302	国際ファイナンス	前期	2	FULL	武田 澄広	
				FLEX	武田 澄広	
303	インベストメント	前期	2	FULL	武田 澄広	
				FLEX	武田 澄広	
304	証券市場分析	前期	2	共通	中里 宗敬	
305	デリバティブ	後期	2	FULL	武田 澄広	
				FLEX	武田 澄広	
306	証券投資の理論	前期	2	共通	北村 智紀	
307	ファイナンシャル・レポートニング	後期	2	FULL	北川 哲雄	
				FLEX	北川 哲雄	
308	コーポレート・コミュニケーション	—	2	—	—	本年度休講
309	企業合併・買収	前期	2	FULL	吉永 康樹	
		後期	2	FLEX	吉永 康樹	
310	企業財務戦略	後期	2	共通	山本 功	
311	企業の資金調達	後期	2	共通	小野 博道	
312	財務会計	後期	2	FULL	福井 義高	
				FLEX	福井 義高	
313	管理会計	後期	2	FULL	望月 恒男	
				FLEX	望月 恒男	
314	タックス・プランニング	前期	2	共通	安田 大	
315	国際会計	—	2	—	—	本年度休講
316	会計情報と株式市場	前期	2	FULL	榊原 正幸	
				FLEX	榊原 正幸	
317	企業法務入門	—	2	—	—	本年度休講
318	財務諸表論	後期	2	FULL	市野 初芳	
				FLEX	市野 初芳	
319	応用財務諸表論	—	2	—	—	本年度休講
320	FAST	—	2	—	—	本年度休講
321	金融資本市場概論	後期	2	共通	廣木 隆	
322	ROEマネジメント	前期	2	共通	廣木 隆	
323	ファイナンス(上級)	—	2	—	—	履修不可科目
324	ファイナンス会計演習 I	前期	2	FULL	市野 初芳	2年次配置科目
					武田 澄広	
					森田 充	
				FLEX	市野 初芳	
					武田 澄広	
					森田 充	
共通	北川 哲雄					
	榊原 正幸					
	福井 義高					
325	ファイナンス会計演習 II	後期	2	共通	市野 初芳	2年次配置科目
					北川 哲雄	
					榊原 正幸	
					福井 義高	
326	ファイナンス会計特別講座(証券投資の基礎)	後期	2	共通	安田 於菟彦	
—	財務分析	—	2	—	—	2017年度より閉講
—	マーケットとファイナンス	—	2	—	—	2017年度より閉講

OIS300 (Operations and Information Systems300)

	授業科目名	学期	単位	配置	授業担当者	備考
301	ITマネジメント	前期	2	FULL	井田 昌之	
				FLEX	井田 昌之	
302	ITソリューション	—	2	—	—	本年度休講
303	ITと経営戦略	前期	2	共通	長谷川 純一	
304	サプライチェーン・マネジメント	後期	2	共通	細田 高道	
305	サプライチェーン・モデリング	前期	2	FULL	細田 高道	
				FLEX	細田 高道	
306	オペレーションズ・マネジメント	前期	2	共通	細田 高道	
307	インターネット・ビジネス	前期	2	FULL	村上 健一郎	
		後期	2	FLEX	森 祐治	
308	インターネット・マーケティング	後期	2	共通	進藤 美希	
309	ビジネスデータ分析	前期	2	FULL	岩井 千明	
		後期	2	FLEX	岩井 千明	
310	グローバルIT	後期	2	FULL	井田 昌之	
				FLEX	井田 昌之	
311	システム・デザイン	—	2	—	—	本年度休講
312	プロジェクト・マネジメント	前期	2	共通	伊藤 大輔	
313	オペレーションズ・情報システム(上級)	前期	2	共通	井田 昌之	履修不可科目
314	オペレーションズ・情報システム演習 I	前期	2	共通	井田 昌之 細田 高道	2年次配置科目
315	オペレーションズ・情報システム演習 II	後期	2	共通	細田 高道	2年次配置科目
316	オペレーション・情報システム特別講座	—	2	—	—	本年度休講

共通専門科目(350)

	授業科目名	学期	単位	配置	授業担当者	備考
351	統計的分析論 I	前期	2	共通	福井 義高	履修不可科目
352	統計的分析論 II	後期	2	共通	森田 充	履修不可科目
353	リサーチ・メソッド	前期	2	共通	細田 高道	履修不可科目
354	ヘルスケア・マネジメント	後期	2	共通	加藤 晃	
355	医療経済学	前期	2	共通	稲垣 中	
356	海外研修セミナー	後期集中	2	共通	井田 昌之	履修不可科目
357	インターンシップ	後期集中	2	共通	保々 雅世	履修不可科目
358	海外教員招聘講座	後期集中	2	共通	(未定)	本年度の開講については、別途お知らせします。休講になる場合もあります。

他研究科科目(400)

	授業科目名	学期	単位	配置	授業担当者	備考
401	倒産法(1)	前期	2	共通	中村 芳彦	
402	消費者法	後期	2	共通	廣瀬 久和	
403	環境法(1)	前期	2	共通	奥田 進一	
404	労働法(1)	前期	2	共通	塚原 英治	
405	知的財産法(1)	前期	2	共通	山口 建章	
406	会社法	前期	2	共通	浜辺 陽一郎	
407	社会調査論I	後期	2	共通	小堀 真	
408	社会調査論II	後期	2	共通	福島 慎太郎	
409	社会調査法I	前期	2	共通	芝井 清久	
410	社会調査法II	前期	2	共通	矢野 晋吾	
411	社会統計学	前期	2	共通	福島 慎太郎	
412	キリスト教学	前期	2	共通	西谷 幸介	

※ 国際政治経済学研究科、経済学研究科、経営学研究科、法学研究科および総合文化政策学研究科において国際マネジメント研究科学生に対して履修可能としている科目は、**修了までに4単位まで履修することができ、400番台科目として見なされる。**(3. 履修についての 6)他研究科科目について を参照のこと。)

体験的学習プロジェクト科目 (Experiential Learning 500)

	授業科目名	学期	単位	配置	授業担当者	備考
501	マネジメント・ゲーム	前期	8	共通	岩井 千明 福井 一枝	2年次配置科目
502	アドバンスト・コーポレート・コミュニケーション	通年	8	共通	北川 哲雄 佐藤 淑子	2年次配置科目
503	ビジネス・アナリシス	通年	8	共通	森田 充 吉野 貴晶	2年次配置科目
504	インターネット・ビジネス・プロジェクト I	前期	4	共通	井田 昌之 西村 一彦	新設科目 2年次配置科目
505	インターネット・ビジネス・プロジェクト II	後期	4	共通	井田 昌之 小宮 紳一	新設科目 2年次配置科目
506	ビジネス・プランニング I	前期	4	共通	保々 雅世 照沼 大	2年次配置科目
507	ビジネス・プランニング II	後期	4	共通	保々 雅世 高橋 文郎	2年次配置科目
508	マーケティング・プランニング・プロジェクト	前期	4	共通	黒岩 健一郎 宮副 謙司	2年次配置科目
509	ファイナンス&テクノロジー	後期	4	共通	武田 澄広	新設科目
510	プロジェクト・レポート	後期	4	FULL	澤田 直宏 須田 敏子	新設科目
—	インターネット・ビジネス・プロジェクト	—	8	—	—	2017年度より閉講

研究演習科目 (600)

	授業科目名	学期	単位	配置	授業担当者	備考
601	研究演習 I	—	2	Ph.D.	—	本年度休講
602	研究演習 II	—	2	Ph.D.	—	本年度休講
603	研究演習 III	—	2	Ph.D.	—	本年度休講

研究指導科目 (700)

	授業科目名	学期	単位	配置	授業担当者	備考
701	研究指導 I	前期	2	DBA	市野 初芳	
702	研究指導 II	前期	2	DBA	武田 澄広	
		後期	2	DBA	市野 初芳	
703	研究指導 III	前期	2	DBA	武田 澄広	
		後期	2	DBA	森田 充	
704	研究指導 IV	前期	2	DBA	北川 哲雄	
		後期	2	DBA	森田 充	
705	研究指導 V	前・後期	2	DBA	北川 哲雄	
		前期	2	DBA	高橋 文郎	
706	研究指導 VI	前・後期	2	DBA	井田 昌之	
		前・後期	2	DBA	岩井 千明	
		前・後期	2	DBA	北川 哲雄	
		前・後期	2	DBA	黒岩 健一郎	
		前・後期	2	DBA	須田 敏子	
		前・後期	2	DBA	高橋 文郎	
		前・後期	2	DBA	中野 勉	
		前・後期	2	DBA	福井 義高	
		前・後期	2	DBA	宮副 謙司	

10. 学籍等について

1) 修業年限(在学期間)

修業年限は一貫制博士課程にあつては、標準 5 年、3 年次編入者は標準 3 年とします。

課程を修了するために在学出来る年限は、一貫制博士課程 8 年、3 年次編入者は 6 年とします。

2) 休学

病気、その他やむを得ない事情で休学する場合は、事由発生後おそくとも 1 カ月以内に所定の「休学願」(保証人の連署・押印が必要)を専門職大学院教務課へ提出してください。病気による休学の場合は診断書を必ず添付してください(事前に専門職大学院教務課に申し出て相談してください)。

休学は、学年を原級(元の学年)にとどめるので、通年または半期休学をした場合、進級することはできません。

(1) 休学期間

休学は、通年休学(1年間・4月1日～翌年3月31日)、前期休学(前期・4月1日～9月30日)、後期休学(後期・10月1日～翌年3月31日)の3種類があり、1年または1学期ごとに更新しなければなりません。なお、休学期間は連続2年までとします。ただし、特にやむを得ない場合に限り、連続3年まで認めることがあります。通算して3年を超えることはできません。また、休学期間は、修業年限に算入されません。

(2) 「休学願」提出期限

① 「休学願」提出期限は次のとおりとします。

1 学年間または前期の「休学願」……6月末日まで

後期の「休学願」……12月末日まで

② 提出期限以降の「休学願」は、原則として受け付けません。

③ 所定期間内の休学の取り消しは審査のうえ認める場合もあります。

(3) 休学者の学費

① 1年間休学の場合……授業料年額の1/2相当額

② 1学期間のみ休学の場合……授業料年額の3/4相当額および諸費

※詳細は、学生生活部学費・奨学金課に個別にお問い合わせください。

3) 復学

休学期間終了後復学し、再び学業を継続する場合は、所定の「復学願」(保証人の連署・押印が必要)を、おそくとも下記の期日までに専門職大学院教務課へ提出し、教授会の承認を経なければなりません。なお、復学が承認された場合の年次は、休学の種類にかかわらず、休学前と同一年次となります。

・2017年度後期復学希望の場合……2017年9月1日(金)までに提出

・2018年度前期復学希望の場合……2018年2月28日(水)までに提出

病気による休学であった場合は、必ず診断書も添付してください。

4) 退学

病気、その他やむを得ない事情で退学しなければならない場合は、所定の「退学願」(保証人の連署が必要)に、学生証を添えて、専門職大学院教務課へ提出し教授会の承認を得なければなりません。この場合、退学期日を含む学期までの学費を完納しておかなければなりません。退学期日は、前期分の学費を納付している場合は、9月30日付、後期分までの学費を納付している場合は、3月31日付となります。

在学期間満了による退学の場合も必ず上記の「退学願」を提出してください。

5) 再入学

退学した後に再入学を願い出た場合、事情を審査のうえ以下のように相当年次に再入学を許可することがあります。

※在学期間満了による退学の場合は、再入学の資格はありません。

●研究指導等が必要な再入学（学費発生）

博士後期課程に3年以上在学し研究科・専攻の定めるプロセス（中間報告等）を経ずに退学し、再入学を希望する場合、通常の再入学の扱いとなります（大学院学則に定められている学費等の納付が必要）。

再入学の願い出ができる期間は、原則として退学した日から2年以内（ただし、特別の事由がある場合のみ、各研究科において最長5年以内とする）、再入学できる時期は学年の初め（学期制の研究科においては、学期の初め）とします。また、再入学願の提出期間は、原則として各学期の開始2か月前とします。

なお、在学できる年限は、博士後期課程入学時（再入学時ではない）より休学期間および再入学までの離籍期間を除き6年以内です。

---ご参考①---

大学院の休学願提出期限及び再入学に関する取扱い要綱

第2条 再入学の願い出ができる期間は、原則として退学した日から2年以内とする。ただし、特別の事由がある場合のみ、各研究科において、別に定めることができる。願い出期間に関しては最長5年以内とする。

2 再入学できる時期は、学年の初めとする。ただし、学期制の研究科においては、学期の初めとすることができる。

3 再入学願提出期間は、原則として、各学期の開始2か月前とする。

---ご参考②---

●論文提出のみの再入学

博士後期課程に3年以上在学し修了要件のうち博士学位申請論文の提出を残すのみとなった場合、一旦退学願を提出して標準修業年限満了退学（注1）をすることができます。また、退学前に研究科・専攻の定めるプロセス（中間報告等）を経ていれば、博士後期課程入学時（再入学時ではない）より起算して6年以内（注2）に再入学願（通常の再入学とは異なる）とともに博士学位申請論文を提出し、課程博士の学位を取得することができます。

なお、この期限を過ぎて博士学位申請論文を提出する場合は、学位規則第7条第2号により取り扱われることとなります。（論文博士）

（注1） 単位制の専攻は博士後期課程単位取得済退学

（注2） 休学期間および退学後経過した期間も含む。遅くとも入学後6年目の10月上旬までに。

6) 除籍

休学あるいは退学等の願い出を行わないまま履修登録をしない、学費を期限内に納入しない、などの事実がある場合は、学業継続の意志なき者とみなし「除籍」の処置がとられ、学籍簿より抹消します。

除籍者には、除籍の証明以外一切の証明書の発行が停止され、再入学の資格も失うこととなります。

11. 専門職大学院教務課の事務取扱について

1) 事務取扱時間(授業期間)

月～金:9時～11時30分	12時30分～19時00分(授業期間)
9時～11時30分	12時30分～17時00分(授業期間外)
土 :9時～11時30分	12時30分～13時

(注) 日曜日、祝日、その他大学が定める休業日は事務取扱をしません。
また、授業期間以外、その他特別な場合については、その都度伝達します。

2) 業務内容

学籍の作成及び管理
履修指導及び履修登録
学生の身分異動
進級、留年及び修了資格判定資料の作成
カリキュラム資料の作成及び教員組織に関する事務
学事暦及び教務関係行事の立案
授業要覧及び講義内容等の作成
授業、研究指導、試験等に関する事務
成績原簿、成績資料等の作成管理
学位申請、学位授与等の事務
学位簿、学位記台帳及び学位記に関する事務
研究科教授会及び各種委員会の付帯事務
入学試験日程立案・実施
学生募集要項の作成及び頒布
科目等履修生に関すること
各種証明書の発行
教育職員応対
学生窓口応対及び学生への伝達
各種統計調査資料の作成
研究科主催の行事に関すること
外部認証機関に関わる付帯事務
教室・演習室使用申込みに関すること
(2013年度より、学生及び保証人の住所管理、学生証の発行、学費、各種奨学金関連業務は学生生活部、外国人留学生に関することは学務部国際交流課が担当しています。)

12. 国際マネジメント研究科合同研究室の事務取扱について

1) 事務取扱時間(授業期間)

月～金:10時30分～11時30分 12時30分～22時
土 :9時～18時30分

(注) 日曜日、祝日、その他大学が定める休業日は事務取扱をしません。
また、授業期間以外、その他特別な場合については、その都度伝達します。

2) 業務内容

通常授業関係業務

教材(ケース他)、資料の印刷・準備

PC、AV機器の鍵、接続等の管理、貸し出し及び機器接続等の授業準備

各教室の備品管理

ゲストスピーカー、海外招聘教員関係業務

国際マネジメント学会業務

紀要

学会主催の講演会・研究会運営

シンポジウム、研究会、フォーラム、新入生オリエンテーション等業務

学術フロンティア・センター業務

予算管理

教員ランチセミナー

寄附講座関連業務

図書資料室業務

ABS同窓会活動補助

海外提携校関連業務

広報業務補助

教員・学生のコピー利用管理

スタディールームの消耗品、備品の購入・管理

各種アンケート業務

13. 青山キャンパスマップ



専門職大学院教務課：17号館 2階

国際マネジメント研究科合同研究室:17号館 11階

国際マネジメント研究科教室:17号館 8階、11階

情報メディアセンター
サポートラウンジ
2号館 1階

学生生活上の諸注意

専 門 職 学 位 課 程
一 貫 制 博 士 課 程
博 士 後 期 課 程
(共 通)

専門職大学院教務課

1. 窓口事務取扱内容および取扱時間

授業期間中は、原則として、下記の時間に窓口事務取扱を行っています。内容に変更が生じた場合は、学生ポータルで伝達します。

主な取扱内容	担当部署	場所
FD活動・教育支援に関すること	学務部	教育支援課 17号館2階 (スチューデントセンター)
大学院生の休学、復学、退学、履修、試験、進級、修了、論文、学位および大学院の入試に関すること		教務課 17号館2階 (スチューデントセンター)
専門職大学院生の休学、復学、退学、履修、試験、進級、修了、論文、学位および専門職大学院の入試に関すること		専門職大学院教務課 17号館2階
外国人留学生の在留に関する諸手続き、資格外活動、国際交流センターで取扱う奨学金、海外留学及び海外語学文化研修に関すること	国際交流センター	17号館2階
チャットルームの運営に関すること	チャットルーム	3号館1階
学生証、保険、各種変更届(保証人変更、改姓・改名)に関すること	学生生活部	学生生活課 17号館2階 (スチューデントセンター)
ボランティア活動の支援等		1号館1階 ボランティアセンター
体育会各部の活動支援、応援活動の促進、地域とのスポーツ交流活動に関すること		スポーツ支援課 17号館2階 (スチューデントセンター)
学費の納付、延納等、特別措置、奨学金の給付、貸与および返還免除に関すること		学費・奨学金課 17号館2階 (スチューデントセンター)
進路・就職に関する相談、ガイダンス、情報提供等、進路・就職支援全般に関すること	進路・就職センター	17号館2階
定期健康診断、救急処置および健康相談に関すること	保健管理センター	7号館1階
学生生活に関わる相談・心理相談に関すること	学生相談センター	7号館1階
授業、研究、個人学習のためのPC環境やインターネット環境の利用・サポートに関すること	情報メディアセンター	2号館1階サポートラウンジ
CALL教室に関することおよびAVライブラリー所蔵の音声・映像資料の提供に関すること	外国語ラボラトリー	15号館6階
図書の閲覧・貸出・返却、レファレンスなど、学習・研究に必要な情報およびサービスの提供に関すること	図書館	大学図書館
日本学術振興会助成金申請の手続き、および研究に関する倫理・コンプライアンスなどに関すること	研究推進部 研究推進課・研究資金課	14号館2階
大学院学生研究室(院生研究室)の使用に関すること	庶務部施設課	9号館2階
キリスト教活動、礼拝および宗教センター主催による各種活動に関すること	宗教センター	間島記念館1階
青山学院の歴史資料、明治期キリスト教関係図書、メソジスト教会関係資料、明治期英語・英文学関係図書の収集・保管・閲覧・展示に関すること	資料センター	間島記念館2階

月～金	土	休止時間および備考	
9:00～17:00	9:00～11:30	月～金 11:30～12:30	
9:00～18:30	9:00～15:00	11:30～12:30	
9:00～19:00	9:00～13:00	11:30～12:30	在学証明書、成績証明書、修了見込証明書等の交付については「3.各種証明書について」を参照してください。
月・水・木 火・金 9:00～17:00 9:00～18:30	9:00～11:30	月～金 11:30～12:30	国際交流センターホームページ http://web.iec.aoyama.ac.jp/
月・火・水・木 金 9:00～17:00 9:00～18:00	閉室	月～金 11:30～12:30	チャットルームホームページ http://web.iec.aoyama.ac.jp/chat/index.html
9:00～18:30	9:00～11:30	月～金 11:30～12:30	学割(学生旅客運賃割引証)の発行については、「3.各種証明書について」を参照してください。
10:00～18:00	10:00～13:00	月～金 11:30～12:30	
9:00～18:30	9:00～11:30	月～金 11:30～12:30	
9:00～18:30	9:00～11:30	月～金 11:30～12:30	奨学金の情報は、学生ポータルメニュー「学生生活・奨学金」に掲載されています。
9:30～19:00	9:30～12:00	月～金 11:30～12:30	長期休業中の事務取扱時間はホームページを参照してください。 進路・就職センターホームページ http://www.aoyama.ac.jp/life/employment/news/
窓口事務取扱			
9:00～17:00	9:00～11:30	11:30～12:30 (月～金の救急処置は 取扱います)	健康診断証明書の交付については、「3.各種証明書について」を参照してください。
救急処置	9:00～13:00		
9:00～17:00	—	11:30～12:30	
9:00～21:00	9:00～21:00		公開PC室等の利用時間はホームページを参照してください。 情報メディアセンターホームページ http://www.aim.aoyama.ac.jp/
9:00～17:00	9:00～13:00		CALL教室・AVライブラリーの利用時間はホームページを参照してください。 外国語ラボラトリーホームページ http://www.agufl.aoyama.ac.jp/
9:00～21:40	9:00～21:00		日曜日の開館時間についてはホームページを参照してください。 図書館ホームページ http://www.agulin.aoyama.ac.jp/
9:00～17:00	9:00～13:00	11:30～12:30	
9:00～17:00	9:00～13:00		
9:00～19:00	9:00～17:00		大学礼拝時間 月～金 10:30～11:00 火 18:00～18:30 宗教センターホームページ http://www.aoyamagakuin.jp/education/consistency/rcenter/
9:00～17:00	9:00～13:00	11:30～12:30	資料センターホームページ http://www.aoyamagakuin.jp/history/mcenter
展示ホール公開 9:30～17:00	9:30～13:00		

2. 大学院からの伝達について

大学院では、学生が円滑な大学生活を送ることができるよう、必要に応じ各種通知・連絡を「学生ポータル”Eago Wing”（以下「学生ポータル」といいます。）」「掲示」により行ないます。内容によっては、知らなかったために不利益を被ることもあるので常に学生ポータルと掲示には注意してください。

なお、電話による問い合わせは、間違いを生じやすいので応じられません。

< 専門職大学院教務課からの伝達 >

学生ポータルの利用方法等

学生ポータルの利用方法等に関する詳細は、「学生ポータル”Eago Wing”利用案内」を参照してください。学生ポータルは、Webによる情報提供をします。「休講情報」や「緊急メッセージ」、その他大学院からの通知・連絡など、Web環境があれば、場所や時間に制約されず学外からの利用も可能です。自宅のパソコンや携帯電話等、任意のメールアドレスに転送することが可能ですので、工夫して活用してください。研究科によっては、以下の掲示場所に掲示もします。

研究科	掲示場所
国際マネジメント研究科	17号館8階エレベーター前、11階エレベーター前
法務研究科	17号館9階ラウンジ
会計プロフェッション研究科	16号館1階学生ロビー

3. 各種証明書について

証明書の発行については、下記の表を参照してください。申し込んですぐに発行できない証明書もありますので、十分留意してください。なお、窓口では、本人であることが確認できる身分証明書（運転免許証・パスポート・健康保険証いずれか、在学生は学生証）のいずれかを提示し、申し込んでください。

証明書の種類		交付日	手数料(1通)	申込・発行場所
和文 英文	在学証明書	1~4日後	400円	専門職大学院教務課
	成績証明書			
	修了見込証明書			
	修了証明書			
	履修科目証明書			
	健康診断証明書(和文)			
	学位取得見込証明書			
	学位取得証明書			
	退学証明書			
	健康診断証明書(英文)	約1週間		保健管理センター
	学生旅客運賃割引証(学割)	即日	無料	自動発行機
	通学証明書(一部のバス会社等)	即日		学生生活部

※上記以外の証明書については、専門職大学院教務課に問い合わせてください。

※自動発行機は、7号館1階学生ロビー、17号館2階に設置されています。画面に従って操作してください。利用にあたっては学生証が必要です。手数料は、学生証のプリペイド機能の利用またはプリペイドカードでの支払いとなります(プリペイドカードの問い合わせは購買会へ)。なお、日曜・祝日、その他大学が定める休業日は稼働していません。稼働時間は、原則として 8:00~22:00です。

4. 各種届出について

在学中に改姓(名)、保証人変更が生じた場合には、直ちに学生生活部学生生活課まで届け出てください。住所変更(本人・保証人)は、学生ポータルを利用し、学生本人が変更手続きしてください。なお、本人住所が変更された場合は、所属キャンパス窓口で必ず在籍確認シールを受け取ってください。届け出を怠ると、大学からの緊急連絡や郵便物が届かなくなり、学生生活に支障をきたしますので注意してください。

なお、手続変更が変更になる場合は改めて学生ポータルで伝達します。

(注意)

- ① 届出用紙は、所定の用紙を使用してください。
- ② 改姓(名)の場合は、必ず公的証明書(戸籍抄本等)を添付してください。

5. 学生プロフィール入力について

本学では、学生プロフィールシステムを導入し、学生の皆さんに対し、より充実した支援を行うことができるよう、学生情報をデータ管理しています。このシステムは、学生本人による入力が必要です。学生ポータルを利用して、「①保証人情報 ②家族構成 ③緊急時連絡先 ④通学経路 ⑤職歴」の5項目を2017年4月29日(土)までに入力してください。学生ポータル画面の指示に従って確認し、入力してください。

ご家族やご自身に、万が一の不測の事態が生じたときに、ご家族や保証人との連携などスムーズに対応できますよう、ご協力をお願いします。

6. 学費等納付について

- ① 学期毎に定められた所定の納入期限までに、当該学期分の学費等(授業料・諸費)を納付してください。なお、新入生の場合は、入学手続き時に前期授業料と諸費は納付済です。後期分から納付してください。
- ② 入金確認のため、送付された学費振込依頼書を用いて、金融機関の窓口で納付してください。ただし、ATM・インターネットバンキングの利用を希望される場合は、学費振込依頼書に同封の案内文記載の注意書きに従って手続きしてください。
- ③ 振込手続の際、公的機関発行の身分証明書等の提示が必要となる場合があります。詳細は、各金融機関にお尋ねください。
- ④ 経済的に修学が困難または特別な事情がある場合は、学長の許可を得て学費等を延納することができます。希望者は、所定の願出用紙(保証人連署)を用いて、願出期限までに、学生生活部学費・奨学金課へ提出してください。

願出期限：前期分 2017年4月5日(水)～5月1日(月)

後期分 2017年9月1日(金)～10月2日(月)

- ⑤ 学費等の未納者は、除籍となりますので十分留意してください。
 ⑥ 納入期限等は、以下のとおりです。

	前期分	後期分
標準修業年限を超えない学生	5月1日(月)	10月2日(月)
標準修業年限を超過して在学する学生 ※科目の履修申請をする場合は、所定の基本料に加えて履修申請単位分の学費が必要となります。 [国際マネジメント研究科] 在学する学期ごとに学費を納付してください。 [法務・会計プロフェッション各研究科] 年度初頭の履修登録締切後に「学費振込依頼書」を送ります。なお、後期履修変更により履修単位を追加した場合は、所定の基本料に加えて履修申請単位分の学費が必要となります。	6月9日(金)	11月10日(金)

7. 奨学金制度について

専門職大学院の奨学金は、教育・研究者、高度の専門性を要する職業人の養成を目的として貸与されるものであり、貸与終了後は一定年限内で返還する義務があります。この種の奨学金として下記のものがあります。なお、詳細については、学生生活部発行の「らいふいんあおやま 学生生活の手引き」または大学ホームページにてご確認ください。

貸与

- ① 日本学生支援機構奨学金
- ② 青山学院万代奨学金
 - ※ ①、②とも、本人の責により留年した場合には、貸与が「廃止」となります。なお、翌年度に進級できた場合の再申請については、学生生活部にお問い合わせください。
 - ※ ①と②の併用は、原則として認められません。

給付

- ① 青山学院大学経済支援給付奨学金
- ② 青山学院スカラシップ(冠奨学金)
- ③ 地方公共・民間育英団体奨学金
- ④ 青山学院学業成績優秀者表彰制度
 - ※ ④に関し、法務研究科では適用されません。法務研究科独自の給付奨学金制度があります。詳細は、別途、記載します。

8. 学生証について

学生証は、入学と同時に学生証が交付(貸与)されます。本証は、本学大学院学生であることを証明する唯一のものであるとともに、学生生活を円滑に送るためにも常時携行し、教職員の要求があったときはこれを提示しなければなりません。学生証がないと、各種証明書の発行、学割の発行、図書館の利用、試験の受験、保健管理センターでの健康相談等は受けられません。なお、携行にあたっては大切に取り扱い、他人に貸与・譲渡してはなりません。学生証(カード)の有効期限は標準修業年限です。

① 学生証の更新

2年次生以上の学生は、学生証を提示し、新しい在籍確認シールの交付を受け、貼り替えてください。標準修業年限を超えて在学する場合は、年度初めに学生生活部学生生活課にて学生証の有効期限更新手続をしてください。

② 紛失した場合

直ちに、最寄りの警察署または交番に届け出をした後、学生生活部学生生活課にて学生証再交付願と再交付料2,000円(学生証用再発行料証紙)を添えて手続をしてください。証紙は、17号館2階スチューデントセンター内で購入してください。学生証が他人の手に渡ると学生ローン等に悪用される恐れがあるので保管には十分注意してください。

③ 学生番号

学生番号は8桁で構成されており、ひとつひとつの数字にそれぞれ下記のような意味があり、離籍時まで変わりません。あらゆる手続に必要となるので間違いなく覚えてください。

1桁目	2～3桁目	4～5桁目	6～8桁目
S:専門職大学院	11:国際マネジメント 21:法務 31:会計プロフェッション	入学年度(西暦)の下2桁	個人番号
4:博士・博士後期	E2:国際マネジメント・サイエンス F1:プロフェショナル会計学		

④ 学生証の返還

学生証は、大学が学生に貸与しているものです。

修了・退学等により学籍を失ったときには、直ちに返還してください。

また、紛失のため再発行を受けた際に、前の学生証が見つかった場合も、直ちに返還してください。

⑤ プリペイド機能

学生証には、プリペイド機能が付いており(利用限度額は10,000円未満)、証明書自動発行機利用の際の手数料支払いや学生食堂、購買会などで使用することができます。取扱いには十分注意してください。

学生証を紛失した場合は、料金の払い戻しができません。また、盗難・紛失により第三者に容易に料金を引き出されたり、不正使用される危険があります。それらの場合、料金相当額につき大学は責任を負いません。

修了・退学時には学生証返却前に残額を払い戻してください。

9. 紛失物、拾得物、盗難の届けについて

大学構内で忘れ物・落し物をしたり、拾い物をしたときは、遺失物センター(2号館1階)に届け出てください。

また、構内での盗難が最近増えているので、貴重品類は必ず身につけてください。

もし、盗難にあった時には速やかに学生生活部学生生活課まで届け出てください。

10. 就職相談、健康管理、「こころ」の健康相談、大学礼拝について

1. 就職相談について

就職についての相談窓口となるのが「進路・就職センター」(17号館2階)です。

就職活動においては主体的に方向性を定め、積極的に働きかける姿勢が重要です。

進路・就職センターは、大学院生の就職の個別相談にも応じています。希望者は、進路・就職センター窓口に申し出てください。

学生ポータル「進路・就職」から Web Ash を展開することにより、web上で本学宛の求人票、セミナー案内、入社試験報告書、OB・OG情報等を検索・閲覧することもできます。

進路・就職センター掲示板には、公務員関係、教員募集、民間企業説明会等の各種案内が掲示されます。Web Ashや掲示を利用し、希望に合う求人がある場合は各自所定の手続きをしてください。

また、資料室のファイル等も自由に閲覧することができます。

2. 健康管理について

在学中は、健康で充実した学生生活を送ることが必要です。本学には、保健管理センター(7号館1階)が設置され、医学的診断、疾病予防、指導を行なっています。

〔健康診断〕健康診断は、青山学院大学学生共通細則第9条により受診の義務があります。指定日時に必ず受診してください。健康診断日程は、保健管理センターホームページ、学内掲示板等で確認できます。

〔健康相談〕病気の診断、検査、健康相談、保健指導を行なっています。心身の不調を感じる時は、気軽に保健管理センターを利用してください。また、救急処置の必要が生じた場合には同センターを利用してください。

3. 「こころ」の健康相談について

学生相談センターでは、大学院生の相談も受付けています。大学および日常生活において生じる、さまざまな問題について、共に考え、解決の道を見出していく場所です。

学生相談センターでは、個人カウンセリングのほかに、図書貸出・性格テストなどを実施しています。詳細については、学生ポータルや7号館中央口脇の掲示板を参照してください。より豊かで有意義な学生生活を送るために、気軽に利用してください。プライバシーの保持には十分な留意をしています。

4. 大学礼拝について

大学では、キリスト教活動の中心に礼拝を位置づけており、月曜から金曜まで毎日午前10時30分～11時に、火曜日の午後6時～6時30分にガウチャー記念礼拝堂で行なっています。大学礼拝はキリスト教の信仰を土台とする青山学院の精神を最も具体的に示す場であるとともに、学生のみなさんにキリスト教による人格教育を行なう場でもあります。また大学礼拝は教会における礼拝とは異なり、キリスト教信者だけの礼拝ではありません。礼拝の説教者は主として宗教主任、宣教師、学内のクリスチャン教師があたりほか、教会の牧師や海外からの来訪者を招くこともあります。英語礼拝や特別礼拝(チャペルウィーク、クリスマスなど)もあり、大学院生も礼拝には積極的に参加してください。なお、詳細は「青山学院大学礼拝週報」(宗教センターで毎週発行)をご覧ください。

11. 緊急時の授業の取扱いについて

事故、災害などにより通常利用している交通機関の運行が停止した場合の取扱いは次のとおりとします。下記いずれの場合も大学からの情報伝達手段で確認してください。

1. 通常利用している交通機関運休時における対応

- ① 代替交通機関を利用して登校が可能と判断できた場合には、危険な状況でない限り、極力、登校するよう努めてください。
- ② 代替交通機関の利用がかなわず登校できなかった場合には、専門職大学院教務課で「交通機関不通による授業欠席届」を受け取り、交通機関等が発行した遅延証明書、事故証明書等を添えて、授業担当者に提出して欠席分の学習補填の指示を受けてください。
※研究科ごとに特段の取り扱いがある場合は、「要覧」に別途記載します。

2. 台風の接近時などの対応

台風の接近等による被害が予想される場合には、休講等の措置がとられることがあります。

3. 大規模地震の発生が予想されるときへの対応

- ① 大規模地震対策特別措置法による「地震防災対策強化地域判定会」の招集が報道された時点で休校措置がとられます。
- ② 警戒宣言が解除され、または「判定会」が解散されたときは、休講を解き、平常授業に戻ります。大規模地震の発生が予想された際、大規模地震対策特別措置法による「地震防災対策強化地域判定会」の招集が報道された時点で休校措置がとられます。

4. 緊急時の伝達手段(テレドーム:電話情報サービス)

災害(地震、台風等)が発生した際、大学からの緊急伝達手段として、テレドーム(電話情報サービス)により情報提供を行なっています。

緊急の場合、「学生ポータル」では情報提供されないことがありますので注意してください。

テレドーム

0180-993171 (青山学院大学用番号)

【利用できない電話】 PHS、列車公衆電話、海外からの国際電話
一部の携帯・固定電話

※緊急の情報がない場合、テレドームは呼出音のみになります。

Web

<http://www.aoyama.ac.jp>

12. 個人情報の取り扱い

学校法人青山学院では、「個人情報の保護に関する法律」に基づき、以下のとおり個人情報保護基本方針を策定し、設置する学校の学生、生徒、児童及び園児、その保証人や保護者、卒業生並びに本法人の教職員等の個人情報保護の取り組みを実施しています。

学校法人青山学院 個人情報保護基本方針

学校法人青山学院(以下「本法人」という。)は、個人情報保護の重要性について深く認識し、以下のとおり個人情報保護基本方針を策定して、個人情報保護の取り組みを実施してまいります。

1 個人情報の定義

個人情報とは、生存する個人に関する情報で、以下のいずれかに該当するものをいいます。

- (1) 氏名、住所、生年月日、電話番号又は電子メールアドレス等、特定の個人を識別することができるもの
- (2) その情報のみでは特定の個人を識別できないものの、他の情報と容易に照合することができ、この照合により特定の個人を識別することができるもの

2 個人情報の取得

本法人は、個人情報の取得に当たりましては、利用目的をできる限り明示した上で、その利用目的を達成するために必要な範囲で、適正な手段により取得します。なお、利用目的は、法令の定めによる場合を除き、本人(個人情報から識別される特定の個人)に通知又は公表します。

3 個人情報の利用

本法人は、個人情報の利用に当たりましては、あらかじめ本人の同意を得た場合又は法令の定めによる場合を除き、明示した利用目的の範囲内で取り扱います。また、データベース化された個人情報を第三者に提供する場合には、法令の定めによる場合を除き、あらかじめ本人の同意を得るようにします。

4 個人情報の管理

本法人は、個人情報の漏えい、紛失、破壊、改ざん又は不正アクセス等のリスクを認識し、これらを防止するための必要かつ適切な安全管理措置を講ずるとともに、本法人に勤務する者に対して、また個人情報の取り扱いを委ねる外部委託先等に対して、必要かつ適切な監督を行ってまいります。

5 個人情報の開示、訂正、利用停止、削除等

本法人は、データベース化された個人情報について、本人から所定の手続により開示、訂正、利用停止、削除等の請求がなされた場合には、法令の定めに従い、すみやかに対応します。

また、取り扱う個人情報について、本人から苦情があった場合には、迅速かつ適切に取り組み、そのための体制整備に努めます。

6 遵守すべき法令、指針等

本法人は、個人情報の取り扱いに当たりましては、個人情報保護に係る法令及び関係官庁が定める指針並びにこの基本方針を遵守いたします。

7 個人情報保護に対する取り組みの継続的改善

本法人は、個人情報保護に関する管理体制及び個人情報保護に対する取り組みについて、適宜見直し、改善してまいります。

学校法人青山学院

在学生、在校生等の個人情報の具体的な取り扱いについては、次ページをご参照ください。なお、上記の取り組みについては、ホームページにも掲載しています。

(<http://www.aoyamagakuin.jp/siteguide/privacypolicy.html>)

【個人情報保護の取り組みに関するお問合せ先】

学校法人青山学院総務部法務課 東京都渋谷区渋谷 4-4-25 電話 03-3409-6436

学校法人青山学院の園児・児童・生徒・学生、保護者・保証人の方々にかかわる個人情報の取扱い

1. 学校法人青山学院(以下「本法人」といいます。)の園児・児童・生徒・学生等(以下「生徒等」といいます。)の主な個人情報情報は、次のとおりです。
 - ① 生徒等本人の氏名・住所・電話番号・生年月日・出身校等
 - ② 保護者または保証人(以下「保護者等」といいます。)の氏名・住所・電話番号(自宅および緊急連絡先)・職業・本人との続柄・学費振替口座等
 - ③ 生徒等の学籍・成績・健康診断・在学中の活動履歴情報等
2. 上記1.の情報は、「学校法人青山学院個人情報保護に関する規則」に基づき、本法人が設置する学校(以下「設置学校」といいます。)および設置学校の部局等において、生徒等の在籍管理、教育、生徒指導・支援等の業務ならびに当該業務に付随する生徒等・保護者等への連絡・通知など、教育に必要な範囲でのみ利用いたします。なお、利用する具体的な業務は次のとおりです。
 - ① 入学時の学籍作成
 - ② 学籍および教務管理
 - ③ 課外活動、福利厚生、経済援助等、学生生活全般の支援
 - ④ 進路・就職活動の支援
 - ⑤ 学費の収納管理
 - ⑥ 学内施設設備利用管理
 - ⑦ 寄付金等の募集案内
 - ⑧ 生徒等および保護者等への事務連絡通知
 - ⑨ 各設置学校での一貫教育に係る成績等の調査・分析
 - ⑩ その他各設置学校独自の利用目的

なお、本法人が入手した個人情報の一部は、各設置学校の後援会と共同で利用いたします。詳細については、別途お知らせいたします。

3. 上記2.の業務を行う際には、本法人が入手した個人情報の漏洩、流出、不正使用等が生じないよう必要な措置を講じます。また、個人情報を取り扱う業務を学外に委託するときは、委託先業者との間で契約を交わし、委託先に必要かつ適切な管理を義務付けます。
4. 各設置学校卒業者の個人情報は、青山学院校友会に対し、当該組織の活動に必要な範囲で提供します。また、本法人が100%出資しております株式会社アイビー・シー・エス(株式会社青学サービスより名称変更)に、各種ご案内発送等のため必要な情報を提供することがあります。
5. 本法人は、上記2～4のほかには、特にご承諾いただいた場合を除いて個人情報を利用しまたは第三者に提供しません。ただし、「個人情報の保護に関する法律」により第三者提供が認められている場合は、この限りではありません。
6. 青山学院大学および青山学院女子短期大学は学生への教育・指導をより適切に行うために、保証人の皆様にご理解とご協力をお願いしております。したがって、教育的配慮の必要性から保証人に対して学業成績等の開示や修業、履修状況等について相談を行っています。特別な事情により保証人に学業成績等の開示等を行うことに不都合がある場合は、大学においては、学務部教務課(青山キャンパス)または相模原事務部学務課(相模原キャンパス)に、女子短期大学においては、事務部教務課にご連絡ください。

※青山学院における個人情報保護への取り組みについては青山学院ホームページ
<http://www.aoyamagakuin.jp/siteguide/privacypolicy.html>を参照ください。

2017年度 国際マネジメント研究科 時間割表【前期】

	No. 月	教室	No. 火	教室	No. 水	教室			
1限 9:00 ↓ 10:30									
2限 11:00 ↓ 12:30									
3限 13:20 ↓ 14:50	70001 必修 FULL 70003 必修 FULL	マーケティング基礎【A】 企業経営の経済学【B】	黒岩 17810 福井 17809	70031 必修 FULL 70030 必修 FULL 70034 MKT FULL	アカウンティング基礎【A】 統計分析 I【B】 価格戦略	市野 17810 北野 17809 MAYHEW 17802			
4限 15:05 ↓ 16:35	70006 必修 FULL 70004 必修 FULL 70005 基本 FULL	マーケティング基礎【B】 企業経営の経済学【A】 マクロ経済学	黒岩 17810 福井 17809 藤井 17801	70036 必修 FULL 70035 必修 FULL 70038 F&A FULL	アカウンティング基礎【B】 統計分析 I【A】 ファイナンス会計演習 I	市野 17810 北野 17809 武田 17807			
5限 16:50 ↓ 18:20	70011 F&A FULL	国際ファイナンス	武田 17801	70039 F&A FULL	インベストメント	武田 17802			
6限 18:30 ↓ 20:00	70014 基本 共通 70017 S&O FLEX 70019 MKT 共通 70018 F&A FLEX	エンタックスとビジネス マネジメント演習 I マーケティング・リサーチ 国際ファイナンス	西谷 17806 藤井 17805 萩原 17809 武田 17801	70042 必修 FLEX 70041 必修 FLEX 70050 MKT FLEX 70047 F&A FLEX 70802 博士 博士 70801 博士 博士 70044 共通 共通	マーケティング基礎【C】 統計分析 I【D】 価格戦略 インベストメント オペレーション・情報システム特論 統計的方法論 I 医療経済学	黒岩 17810 森田 17809 MAYHEW 17806 武田 17802 井田 H1116 福井 17805 稲垣 17803	70068 体験的 共通 70069 体験的 共通 70066 体験的 共通 70070 体験的 共通	アドバンスト・コーホレート・ コミュニケーション ビジネス・アナリシス ビジネス・プランニング I マーケティング・プランニング・プロジェクト	北川/佐藤 17810 森田/吉野 17807 保々/照沼 17809 宮副/黒岩 H1115
7限 20:10 ↓ 21:40	70023 S&O 共通 70027 F&A FLEX	新事業とベンチャー ファイナンス会計演習 I	石井 17810 武田 17807	70054 必修 FLEX 70053 必修 FLEX 70055 S&O FLEX 70059 F&A 共通 70058 F&A 共通 70060 OIS 共通	マーケティング基礎【D】 統計分析 I【C】 マネジメント演習 I 証券投資の理論 ファイナンス会計演習 I オペレーション・情報システム演習 I	黒岩 17810 森田 17809 北野 17806 北村 17807 福井 17805 井田 H1116	70068 体験的 共通 70069 体験的 共通 70066 体験的 共通 70070 体験的 共通	アドバンスト・コーホレート・ コミュニケーション ビジネス・アナリシス ビジネス・プランニング I マーケティング・プランニング・プロジェクト	北川/佐藤 17810 森田/吉野 17807 保々/照沼 17809 宮副/黒岩 H1115

No.	木	教室	No.	金	教室	No.	土	教室	
						70140	基本 FLEX	ビジネス・コミュニケーション	保々 17809
						70804	博士課程 博士	研究方法論	細田 H1115
70072	OIS FULL	ビジネスデータ分析	岩井 17807	70108 基本 FULL	ビジネス・コミュニケーション	保々 17801	70146 基本 FLEX	コーホレート・ガバナンス	北川 17810
				70109 F&A FULL	企業合併・買収	吉永 17806	70148 S&O FLEX	ソーシャル・ネットワークと組織のダイナミクス	中野 17804
							70150 MKT 共通	地域活性化のマーケティング	宮副 17802
							70153 OIS 共通	ITと経営戦略	長谷川 17809
							70155 OIS FLEX	サプライチェーン・モデリング	細田 17807
70074	必修 FULL	ファイナンス基礎【A】	中里 17810	70112 S&O FULL	競争戦略	澤田 17809	70159 必修 FLEX	アカウンティング基礎【C】	榊原 17810
70073	必修 FULL	組織行動【B】	須田 17809	70114 MKT FULL	マーケティング意思決定モデル	MAYHEW 17807	70157 必修 FLEX	組織行動【D】	須田 17809
70077	S&O FULL	マネジメント演習 I	藤井 17806	70115 OIS FULL	インターネット・ビジネス	村上 17802	70156 基本 FLEX	マクロ経済学	藤井 17801
70078	S&O FULL	マネジメント演習 I	北野 17805				70165 基本 共通	リスク・マネジメント	小林 17803
70080	OIS FULL	サプライチェーン・モデリング	細田 17807				70167 MKT FLEX	マーケティング意思決定モデル	MAYHEW 17807
							70160 OIS 共通	オペレーションズ・マネジメント	細田 H1115
70083	必修 FULL	ファイナンス基礎【B】	中里 17810	70117 S&O FULL	ソーシャル・ネットワークと組織のダイナミクス	中野 17804	70171 必修 FLEX	アカウンティング基礎【D】	榊原 17810
70082	必修 FULL	組織行動【A】	須田 17809	70118 F&A FULL	会計情報と株式市場	榊原 17802	70170 必修 FLEX	組織行動【C】	須田 17809
70085	F&A FULL	ファイナンス会計演習 I	市野 17806	70120 OIS FULL	ITマネジメント	井田 H1116	70174 基本 共通	異文化マネジメント	清水 17802
70086	F&A FULL	ファイナンス会計演習 I	森田 17805				70176 MKT 共通	マーケティング演習 I	宮副 17805
							70175 F&A 共通	証券市場分析	中里 17807
							70178 F&A 共通	ファイナンス会計演習 I	北川 17806
							70182 体験的 共通	マネジメント・ゲーム	岩井/福井 H1115
							70183 体験的 共通	インターネット・ビジネス・プロジェクト I	井田/西村 H1116
				70121 基本 FULL	コーホレート・ガバナンス	北川 17801	70182 体験的 共通	マネジメント・ゲーム	岩井/福井 H1115
							70183 体験的 共通	インターネット・ビジネス・プロジェクト I	井田/西村 H1116
							授業科目外	TOEIC対策特別講座	小木曾 17803
70090	必修 FLEX	ファイナンス基礎【C】	中里 17809	70803 博士課程 博士	マネジメント特論A	澤田 17806	70182 体験的 共通	マネジメント・ゲーム	岩井/福井 H1115
70089	必修 FLEX	企業経営の経済学【D】	北野 17810	70126 S&O 共通	マネジメント演習 I	中野 17804			
70093	MKT 共通	農業マーケティング	名川 17802	70128 MKT 共通	マーケティング演習 I	MAYHEW 17805			
70098	F&A 共通	タックス・プランニング	安田 17804	70130 F&A FLEX	会計情報と株式市場	榊原 17801			
70099	F&A 共通	ROEマネジメント	廣木 17801	70133 OIS FLEX	ITマネジメント	井田 H1116			
70095	F&A FLEX	ファイナンス会計演習 I	市野 17806	70134 OIS 共通	プロジェクト・マネジメント	伊藤 H1115			
70096	F&A FLEX	ファイナンス会計演習 I	森田 17805						
70101	必修 FLEX	ファイナンス基礎【D】	中里 17809	70136 S&O FLEX	競争戦略	澤田 17809	70182 体験的 共通	マネジメント・ゲーム	岩井/福井 H1115
70100	必修 FLEX	企業経営の経済学【C】	北野 17810	70138 MKT 共通	百貨店マーケティング	今井 17810			
70103	MKT 共通	ブランド戦略	松浦 17801	70139 F&A 共通	ファイナンス会計演習 I	榊原 17806			
70105	OIS 共通	オペレーションズ・情報システム演習 I	細田 H1115						

17801～17810教室 17号館8階
H1115, H1116 17号館11階

2017年度 国際マネジメント研究科 時間割表【後期】

	No. 月				教室	No. 火				教室	No. 水				教室			
1限 9:00 ↓ 10:30																		
2限 11:00 ↓ 12:30						70020	基本	FULL	統計分析Ⅱ	森田	17807							
3限 13:20 ↓ 14:50	70002	S&O	FULL	ゲーム理論とマネジメント	北野	17802	70030	基本	FULL	プレゼンテーションスキル	井田	H1116						
							70030	S&O	FULL	人材マネジメント	須田	17802						
4限 15:05 ↓ 16:35	70007	S&O	FULL	マネジメント演習Ⅱ	北野	17805	70037	S&O	FULL	企業戦略	中野	17804						
	70008	F&A	FULL	財務会計	福井	17803												
5限 16:50 ↓ 18:20	70010	基本	FULL	制度環境と企業経営	藤井	17803	70040	F&A	FULL	デリバティブ	武田	17806	70062	F&A	FULL	管理会計	望月	17803
	70009	基本	FULL	イングリッシュ・コミュニケーション	FRANCIS	17801												
6限 18:30 ↓ 20:00	70013	基本	共通	経営史	阿部	17802	70046	S&O	FLEX	企業戦略	中野	17804	70063	MKT	共通	セールス・マーケティング	高木	17801
	70015	基本	共通	ビジネス・フィロソフィー	高橋	17806	70045	S&O	FLEX	人材マネジメント	須田	17802	70064	F&A	FLEX	管理会計	望月	17803
	70016	基本	共通	文化と宗教から見る ビジネスエッセンス	西谷	17804	70048	F&A	FLEX	デリバティブ	武田	17806	70065	OIS	FLEX	インターネット・ビジネス	森	17804
	70012	基本	FLEX	イングリッシュ・コミュニケーション	FRANCIS	17801	70049	F&A	共通	企業財務戦略	山本	17810	70068	体験的	共通	アドバンスド・コーポレート・ コミュニケーション	北川/佐藤	17810
	70020	F&A	FLEX	財務会計	福井	17805	70051	F&A	共通	ファイナンス会計演習Ⅱ	榊原	17801	70069	体験的	共通	ビジネス・アナリシス	森田/吉野	17807
	70021	OIS	FLEX	ビジネスデータ分析	岩井	17807							70067	体験的	共通	ビジネス・プランニングⅡ	泉々/高橋	17809
7限 20:10 ↓ 21:40	70022	基本	FLEX	制度環境と企業経営	藤井	17803	70061	基本	FLEX	統計分析Ⅱ	森田	17807	70068	体験的	共通	アドバンスド・コーポレート・ コミュニケーション	北川/佐藤	17810
	70025	S&O	共通	ソーシャル・アントレプレナー	熊平/小林	17802	70057	MKT	共通	CRM戦略	坂本	17809	70069	体験的	共通	ビジネス・アナリシス	森田/吉野	17807
	70024	S&O	FLEX	マネジメント演習Ⅱ	北野	17806	70056	MKT	共通	マーケティング演習Ⅱ	MAYHEW	17805	70067	体験的	共通	ビジネス・プランニングⅡ	泉々/高橋	17809
	70026	F&A	共通	コーポレート・ファイナンス	高橋	17809												
	70028	F&A	共通	ファイナンス会計演習Ⅱ	福井	17805												

No.	木		教室	No.	金		教室	No.	土		教室
								70142	S&O 共通	イノベーション・マネジメント	保々 17809
								70144	MKT FLEX	サービス・マーケティング	黒岩 17801
								70143	F&A FLEX	ファイナンシャル・レポート	北川 17810
70071	基本 共通	ビジネス・ゲーム基礎	岩井 H1115	70107	必修 FULL	経営戦略基礎【A】	澤田 17810	70145	必修 FLEX	経営戦略基礎【C】	澤田 17810
				70110	OIS FULL	グローバルIT	井田 H1116	70154	必修 FLEX	オペレーションズ・マネジメント基礎【D】	細田 17809
								70147	S&O FLEX	ゲーム理論とマネジメント	北野 17802
								70151	MKT 共通	ファッション・リテイリング	宮副 17801
								70152	F&A FLEX	財務諸表論	市野 17803
								70149	共通 共通	ヘルスケア・マネジメント	加藤 17804
70079	必修 FULL	オペレーションズ・マネジメント基礎【A】	細田 17809	70111	必修 FULL	経営戦略基礎【B】	澤田 17810	70158	必修 FLEX	経営戦略基礎【D】	澤田 17809
70075	必修 FULL	企業倫理とコンプライアンス【B】	高橋 17810	70113	MKT FULL	サービス・マーケティング	黒岩 17809	70161	必修 FLEX	企業倫理とコンプライアンス【C】	高橋 17810
70076	基本 FULL	企業システム論	藤井 17801					70163	基本 FLEX	企業システム論	藤井 17803
70081	体験 FULL	プロジェクト・レポート	澤田/須田 17803					70164	S&O 共通	キャリアとリーダーシップ	須田 17801
								70166	S&O 共通	マネジメント演習 I	保々 17806
								70168	F&A 共通	ファイナンス会計演習 II	市野 17804
								70169	OIS 共通	サプライチェーン・マネジメント	細田 H1115
								70805	博士課程 博士	統計的方法論 II	森田 17805
70087	必修 FULL	オペレーションズ・マネジメント基礎【B】	細田 17809	70116	S&O FULL	グローバル・マネジメント	中野 17804	70181	必修 FLEX	オペレーションズ・マネジメント基礎【C】	細田 17809
70084	必修 FULL	企業倫理とコンプライアンス【A】	高橋 17810	70119	F&A FULL	財務諸表論	市野 17810	70172	必修 FLEX	企業倫理とコンプライアンス【D】	高橋 17810
70081	体験 FULL	プロジェクト・レポート	澤田/須田 17803					70173	基本 FLEX	プレゼンテーションスキル	清水 17801
								70177	MKT 共通	マーケティング演習 II	宮副 17806
								70180	F&A 共通	企業の資金調達	小野 17802
								70179	F&A 共通	ファイナンス会計演習 II	北川 17804
								70184	体験的 共通	インターネット・ビジネス・プロジェクト II	井田/小宮 H1116
								70185	体験的 共通	ファイナンス&テクノロジー	武田 17807
70088	MKT FULL	消費者購買行動	MAYHEW 17802	70123	MKT FULL	マーケティング戦略	宮副 17802	70186	基本 共通	マクロ経済データ分析	福井 17805
				70122	F&A FULL	ファイナンシャル・レポート	北川 17801	70184	体験的 共通	インターネット・ビジネス・プロジェクト II	井田/小宮 H1116
								70185	体験的 共通	ファイナンス&テクノロジー	武田 17807
								授業科目外	TOEIC対策特別講座	小木曾 17803	
70091	MKT 共通	マーケティング・コミュニケーション	小川 17809	70124	S&O FLEX	グローバル・マネジメント	中野 17802				
70097	F&A 共通	金融資本市場概論	廣木 17810	70129	MKT 共通	マーケティング・ストラテジー・ゲーム	MAYHEW 17807				
70094	F&A 共通	ファイナンス会計特別講座 (証券投資の基礎)	安田 17802	70125	F&A FLEX	企業合併・買収	吉永 17801				
70092	OIS 共通	インターネット・マーケティング	進藤 17803	70131	F&A FLEX	財務諸表論	市野 17810				
				70132	OIS FLEX	グローバルIT	井田 H1116				
70102	MKT FLEX	消費者購買行動	MAYHEW 17801	70135	S&O 共通	マネジメント演習 II	中野 17806				
70104	MKT 共通	マーケティング演習 I	黒岩 17806	70137	MKT FLEX	マーケティング戦略	宮副 17809				
70106	OIS 共通	オペレーションズ・情報システム演習 II	細田 H1115								

17801～17810教室 17号館8階
H1115, H1116 17号館11階